

計理士法案外二件特別委員會會議事速記録第四號

昭和二年三月十日(木曜日)午前十時十九分開會

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今カラ引續キ商工會議所法案特別委員會ヲ開キマス、質問ヲ繼續イタシマス

○松本勝太郎君 チョット私ハ政府委員ニ御尋ネ致シマスルガ、町ノ區域ニ現在ノ商業會議所ヲ認可ニナッテ居リマスルノハ、何箇所位アリマスカ、其場所……

○政府委員(吉野信次君) 御答ヘ致シマスガ、御手許ニ差上ゲテ居リマス商業會議所要覽ト云フ、コレニ書イテゴザイマスデスガ、今御承知ノ通り、現行法上ハ町デ以テハ新ニ設立スル場合ハ許サナイヤウニナッテ居ルノデアリマス、唯、現行法ハ此現行法ヲ三十五年ニ實施シマスル時ニ、其以前ニ商法會議所ト云フモノデ作テ居リマシタモノハ經過デ以テ救ッタノデアリマス、其ズット前ノ事ガ沿革的ニ今日殘テ居リマスルモノハ直江津ト栃木ト酒田、此三箇所デゴザイマス、是ハ現行法ニ基イテヤッタノデナクテ、其ズット昔ノモノガ現行法ヲ作リマスル時ニ、經過のニ現在アルモノヲ引續キ認メタト、斯ウ云フノ沿革的の二三ツアリマス

○森平兵衛君 過日、此人頭稅復活問題デ質問ガチヨット中止イタシマシテ、今日繼續ト云フコトニナッテ居リマスガ、是ニ付キマシテ政府ハ人頭稅ノ復活ハ餘程重大ナ問題デアルト云フ御答デアリマシタ、假リニ此人頭稅ガ改正商工會議所法ニ於テ復活ガ出來ナイト假定イタシマシテ、此會議所法ノ施行ハ過日ノ政府委員ノ御説明デハ、次ノ

貴族院計理士法案外二件特別委員會會議事速記録第四號 昭和二年三月十日

選舉カラ之ヲ實行スルト云フコトニナリマスレバ、昭和四年度若クハ五年度ニ商業會議所ノ議員ノ改選スルコトガ多イノデアリマス、而シテ其法律ガ制定ナリマシテ後、所謂昭和二年若クハ三年、四年ト云フ間ニ於テ、此人頭稅ノ賦課徵收ト云フコトハ、ドウ云フコトニナルノデアリマス、矢張り從來ノ商業會議所ト致シマシテ、賦課スルコトガ出來ルノデアリマス、或ハ出來ナイノデアリマス、是ハ殊ニ本年度ハモウ既に一月ノ末日ニ於テ各會議所ニ於テ豫算ヲ編成ヲ致シマシテ、當該官廳ノ認可ヲ申請ヲシテ居ルノデアリマス、之ニ付テハ既ニ御認可ニナッテ居ル所モアラウト思フノデアリマス、要スルニ、昭和二年、三年、四年ト云フ間ニ於ケル此人頭稅ノ徵收ト云フコトハ、假リニ是ガ復活出來ナイトスレバ命令ヲ以テ、其間徵收出來ルヤウニ命令ヲ以テ御發布ニナルモノカ、或ハ此會議所法ノ改正ト同時ニ徵收權ガナクナルモノカ、其邊ヲ御尋ネ致シマス

○政府委員(野村嘉六君) 是ハ御説ノ人頭稅ヲ廢シタ後ハ問題ハアリマセヌガ、此法律ノ施行ニ依ッテ此人頭稅ヲ廢シタ此原案ガ通過シテ施行サルマデノ間ニ於テ、人頭稅ニ對スル費用ノ徵收ヲドウスルカト云フ、即チ法律ガ施行サレタナラバ、人頭稅ト云フモノハ廢止スルカ、サウシテ其期間ハ、假リニ昨年選舉ガアッタシタナラバ是カラ三年後、即チ任期間中ハドウスルカ、斯ウ云フ御質問デアリマス、是ハ矢張り從來通りニ人頭稅ハ徵收スル考デゴザイマス

○森平兵衛君 徵收スル考デアルト云フコトダケデハ甚ダ曖昧デアリマス、命令ヲ以テ之ヲ御發布ニナルモノデアリマス、私ハ此會議所法ノ根本ニ於テ既ニ此人頭稅ノ選舉權ヲ認メテ居ラヌト云フモノハ、昭和二年度ニ至テ會議所ノ經費ニ組入レテ、次ノ選舉カラ選舉權モ被選舉權モ無イ者ガ何故私ハ徵收ニ應ズルカ、甚ダ不可解ナコトト思フ、政府ハソレニ付テノ御所見ハドウ云フモノデアルカ

○政府委員(野村嘉六君) 此法律ノ立テ前ハ御承知ノ通りニ、總テノ效力ヲ發生セシムルハ次ノ總選舉カラ發生セシムル立テ前ニナッテ居リマス、ソレデアリマス、其テ、其次ノ總選舉マデニ於ケル總テノ權利關係ハ現在ト同ジ儘デ繼續シテ行ク、云フコトハ差支ナササウニ考ヘマス

○森平兵衛君 唯今ノ政府委員ノ御答辯ニナル所ニ依ルト、此商工會議所法ノ實施期間ハ次ノ選舉カラデアルト云フコトデアリマスレバ、假リニ商業會議所ノ名稱ヲ改稱スルコト、其他今回ノ改正案ニ對スル所ノ改正モ矢張り選舉マデニヤッタ宜イモノデアリマス、ソレモ關聯シタ問題デアリマスカラ御尋ネ致シマス

○政府委員(吉野信次君) 御答ヘ致シマス、此附則ノ方ヲ御覽ヲ願ヘバ今御尋ノ點ハ極メテ明瞭デゴザイマス、總テ此法律ハ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ定メルトアリマシテ、次ノ總選舉マデ必シモ待タナイデ總テノ規定ハ施行スル積リデゴザイマス、唯、議員ノ選舉ニ關スル事項ダケハ、是ハ現在議員ニナッテ居ル人ガ選舉ニ依リマシテ資格ガ突然ナクナルト、ソコニ多少ノ困難ガ生

ジマスカラ、其點ダケハ次ノ總選舉カラヤル、併ナガラ議員ノ選舉ニ關スル事項ダケハ尙舊法ノ規定ニ依ッテ次ノ總選舉ノ至ルマデヤリマス、今御尋ノ點ハ御尤モデアッテ、議員ノ資格ト云フモノト經費ト云フコトハ相離ルベカラザル關係ヲ有テ居ル、ソコデ其規定ハドウナルカト云フ誠ニ御尤モナ御質問デゴザイマス、ソレ等ノ點モ立法ノ時ニ考ヘマシテ尙ホ附則ノ一項、二項、三項、四項、五項デスカ、五項ニ第三項ノ規定ニ依ル商工會議所、即チ現行法ノ商業會議所ト稱シテ居ルモノガ第三項ニ依ルト云フト、本法ニ依ッテ此設立シタル商工會議所ト看做スト云フコトニナッテ居リマス、此第三項ニ依ッテ新シイ商工會議所ト看做サレタル、即チ從來ノ……

現在ノ商業會議所ト云フモノニ付キマシテハ、本法施行ノ際必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定メルト書イテアリマス、今ノ御尋ノ人頭稅ヲ課スル、課サヌト云フコトハ、此命令ヲ以テ明瞭ニソレ等ノ點ヲ經過的ニ規定スル積リデゴザイマス

○内藤久寛君 今回ノ會議所法案ヲ拜見シマスルト、成ルベク會議所ノ議員ノ範圍ヲ廣クシテ、小サイ小規模ノ營業者ニ便利ヲ與ヘルコトガ趣意トシタル、從テサウ云フ小商工業者ガ澤山ニ議員ニ列スルト云フノガ、此改正ノ一番ノ主眼デアルヤウニ思ハレマス、又政府委員ノ御答辯デモ、先日モサウ云フヤウナ御話モ出タノデアリマス、私ハ此商業會議所ト云フモノニ付テ、唯今ノヤウナ趣意デ此改正ヲ爲サルト云フコトニ、ドウモ疑問ヲ持ッテ居ルノデス、商

業會議所ト云フモノハ此法案ニモアリマスル通りニ、主ナルモノニナリマス。ト云フト「其ノ目的ヲ達スル爲メノ事業ヲ行フ」トアツテ、商工業ニ關スル通報デアルトカ、或ハ仲介斡旋デアルトカ、調停仲裁、證明鑑定デアルトカ、統計ノ調査デアルトカ、斯ウ云フヤウナモノガ主ニナツテ居ルノデアリマス、ソレ等ハ商工業ノ大體ノ一般ノ進歩發達ヲ圖ル爲メニ必要ナルモノデアリマシテ、又之ニ任ズルト云フ者ハ相當ナ信用ガアリ、相當ナ取計ヒノ出來ル者デナケレバナラス、ソレカラ又今日マデ各商業會議所ガヤツテ居ル所ノ施設ヲ茲ニ印刷シテ御配リニナリマシタ、此施設事項一覽ト云フモノヲ見マシテモ、皆相當其地方一般ノ利害ニ關スルコトガ行ハレテ居リマシテ、餘リ細イコトヲ書イタモノヲ見ナイヤウデアリマス、傘ハドウスレバ賣レルグラウ、併シソレモアリマセウガ、物産見本陳列棚ヲ拵ヘルト云フヤウナコトハアル、アリマスケレドモ、餘リ細イコトニ入ッテ大シタコトハシテ居ラナイヤウデアリマスガ、左様カト言ッテ何モシナイカト云フト、サウデハナイ、今ノヤウナ按排ニ店頭ノ陳列ノ工合ダトカ、又ハ團體ヲ組織シテ各地方ニ商工業ノ觀察ニ出掛ケルトカ、サウ云フコトデ或ハ細イ方ノモノモヤツテモ居ル、何モサウ云フ點ニ今御心配ニナルヤウナ工合ニ不便ヲ敢テ今日ハ感ジテハ居ラヌト思ヒマス、ソコデ此方法カラ參リマス。ト云フト、成ルベク廣ク營業ノ範圍ヲ低イ所マデ延ベヤウト云フヤウナ譯デアリマシテ、サウ云フ方ハ多數ノ人能ク關係ヲ生ジテ來ル、其代リ今度何千萬圓、何億萬圓ト云フ大事業トシテ經營シテ居ル會社ニ參リマス。ト云フト、其處ハ一人宛シカ出ナイ、人頭割ト云フモノガ宜イカ惡イカ、ソレハ餘程疑問デアリ

マスケレドモ、現行ノ方法ハ感心シマセヌケレドモ、ソレデモ會社ノ重役ノ所得稅ヲ納メル者ハ、皆選舉權被選舉權ヲ持ッテ居ル、ソレハ出掛ケルコトガ出來ル譯デアリマス、ドウモ其方法デ多數ノ低イ小サイ營業者ヲ集メテ、商業會議所ヲ組織サセルト云フコトハ、商業會議所其モノノ性質ニ逆行シタモノデナイカ、先ヅ世界ノ商工業ノ發達ト云ヘバ、英國ダトカ、米國ダトカ云フモノガ模範ニナル譯デアリマス、其英米ノ商業會議所ハドウシテ居ルカト云ヘバ、矢張り其處ノ第一流ノ人ガ寄ッテ居ル、サウシテ商工業ノ小サイ低イ所ノ者ヲ集メルノ主眼トシテ居ルモノハナイ、ソレハ斯ウ云フ又政府ガ干涉シテ居ル會議所デモナイ、英米ハ私設ノモノデ、俱樂部的ノモノガ發達シテ居リマス、其處ニハ皆其地方ノ一流ノ商工業者ガ寄ッテ居リマシテ、或時ニハ細イコトガ必要ニナツテ參リマス。レバ營業組合ノ人達ヲ出頭シテ貰ヒマシテ、ソレニ付テ聽クコトモアル、或ハ又其營業組合ヘ出頭シテ調べルコトモアル、サウ云フコトハヤツテ居ルヤウデアル、必シモ營業ノ程度ノ低イ所ノ人ヲ此組合ニ入レコトヲ主トシテ努メテ居ルト云フ所ハ、アルカモ知レマセヌガ、ソレハ寥々タルモノデアツテ、殆ドサウ云フ所ハナイ、ソコデ極端ニ言ヒマス。ト云フト、例ヘバ道路ノ惡クシテ置ク方ガ却テ宜イト云ヘバ道路ヲ惡クシテ置ク方ガ却テ宜イノデ、道ガ惡ケレバ下駄ガ餘計賣レルト云フノダカラ下駄ヲ賣ル人ハ道路ヲ修繕スルコトニハ賛成シナイカモ知レナイ、ソレハ極端ノ例デアリマスガ、小サイ唯自分ノ損得ダケヲ考ヘテ居ル人ハサウ云フ所ヘ走ル、商業會議所ト云フモノハサウ云フコトヲスル所デナイ、一般ノ進歩發達ヲ圖

ルノデアル、ドウモ私ハ此今ノ改正ノ一大趣旨ニナツテ居ルコトガ甚ダ分リニクイヤウナ感ジガシマス、ソレカラ又日本デモ此商業會議所ノ如キ段々素質ガ此御趣意ニ適フヤウニ來テ居ル商業會議所モアル、範圍ガ廣クナツテ來テ居ル、サウシテ一流ノ人ハ出マセヌ、一流ト云フハ語弊ガアリマセウガ、大事業ヲ經營シテ居ル人トカ、或ハ世界ノ事情ニ通ジテ居ル人トカ、或ハ事業ノ全體ニ着眼シテ其利益ヲ圖ルコト云フ者ハ殆ド出ナイ、皆小サイ營業ヲシテ居ル人ガ、比較的大キイ人モアリマセウガ、サウ代表的ノ人ハ居ラヌヤウデス、居ラヌト云フテモ宜イ位デ、サウ云フコトニナツテ、ソナラ其商業會議所ヲ全市ノ商工業者ガ喜ブカト云ヘバ誰モ喜ンデ居ラヌ、ドウモ今ノ商業會議所ハ段々要領ヲ得ナイヤウニナツテ來テ、働キヲシテ呉レナイヤウニナツテ來タ、ト云フノデ商工業者ハ得意デナイ、段々範圍ガ廣クナツテ良イ人ガ出テ來テ誠ニ我々モ幸ヒダ我々ハ今マデ受ケテ居ラナイ利益ト云ヒマスカ、效能ト云ヒマスカ、ニ浴スルコトガ出來ルト云フテ喜ンデ居ラヌ、他カラ見マシテモ甚ダ其商業會議所ノ能力ヲ發揮シテ居ルモノトハ認メラレヌ、此度ノ如ク矢張り商業會議所ノ方ガ御寄りニナツテモ何ダカ餘リ評判ガ宜クナイ、今ノ寄ッタ人ガ善イ惡イト云フヨリハ、段々サウ云フ風ニ馴致シテ來タ、其成行ガドウモ宜シクナイ、今御出デニナル市ノ會議所ニハ相當ナ人モ居ラレデアリマセウ、アリマセウガ、全體ノ成行ガ、其範圍ガ段々廣クナツテ、細イコトニ多ク著眼スルヤウナ人ガ餘計ニナツタカラ、ドウモ大體ノ利害ニ付テ論ジテ一般ノ商工業ノ利益ヲ圖ルト云フヤウナコトガ現ハレテ來ナイ、私ハ此會議所法案ガ丁度サウ云フ風ナモノ

ニ：會議所其モノガナツテシマヒハシナイカ、會議所其モノノ性質ガ一體サウ云フモノデナイノデアル、茲ニ書イテアルモノナドハ皆相當ノ信用ト知識ヲ有スル者、此間、懇談會ノ時デアリマシタカ、電氣事業ナドノコトニ付テ人ヲ要スルコトモアルケレドモ、サッパリ商業會議所ノ人ハ知ラヌト云フコトデアリマシタガ、或ハサウカモ知レヌ、サウカモ知レマセヌガ、工業俱樂部邊リハ電氣ナラバ電氣ノ博士ノ泰斗ガ居ル、彼處ニ會議ヲシテ電氣ノ事ヲ聽キタイト云ヘバ幾ラデモアル、造船ノ事ヲ聽キタイト云ヘバ直グニ其造船ノ職工カラ叩キ上グタ社長マデ居ル、何デモ技術者ヨリ技術ヲヤリ上グテソコノ重役ニナツテ居ル人ガ居ルカラ少シモ不自由ハナイ、海外ノ商賣ト云ヘバ直グニ海外ノ貿易ヲ實際ニヤツテ居ル者ガ來テ調べル、何デモ：電氣ノコトデモ、知ッタ者ガ居ナイト云フヤウナコトハ決シテナイ、コンナ窮乏ナ法律ヲ拵ヘテ選舉シテナドト云フコトデ、此大工業者ノ重役ガ一人シカ出ラレヌト云フヤウナコトニナレバ、自然サウナリマス、一人モ技術ノ堪能ナ人ナドハ出テ來マスマイ、當局ノ御意見デハ電氣ノコトナドサッパリ知ッタ人ハ居ラヌト云フ御話デシタケレドモ、東京商業會議所ハドウ云フ人ガ居ルカ知レマセヌガ、若シ居ナイナラバ、ソレハ居ナイノハ無理ハナイ、工業、俱樂部ナラバサウ云フ人ニハ不足ハ感ジテ居ラヌ、電氣デモ造船デモ何工業デモ皆其道ノ權威者ガ寄ッテ居ル、イツカモ：政府カラ時々色々ナ調査ガ參リマスガ、相當ナ政府デモ調べ付カヌヤウナモノ迄モ出シテ、調べガシテアル經濟聯合會デモサウデアル、假ニ東京商業會議所ト工業俱樂部ト、ドチラガ有力ナ議員ガ居ルカト云フト、ソレハ誰ガ見テモ私

管ノ工業俱樂部ノ方ガ有力ナ人ガ居リマ
ス、調ベニシテモ有力ナ調ベガ出来テ居
ル、ソレハ話ニナラヌ、斯ウ云フヤウナコ
トデアリマスカラ私ハ商工業ノ發達ヲ殊ニ
熱望シテ居ル者デアリマスガ、此案ガ果シ
テ商工業發達ノ材料ニナルカナラヌカト云
フト、私ハナラヌト思フ、寧ロ私共同志ノ
中ニハ、一體、商業會議所ト云フモノヲ廢
シテ私營ノ今アル各地ノ俱樂部ヤ何ゾノ私
營ノ發達ニ委セテ、政府ガ用事ガアルナラ
バ其方ニ聽カレタ方ガ宜クハナイカ、其方
ガ遙ニ効力ガアル、斯ウ云フ法律ヲ以テ拵
ヘルモノハ色ミナ窮窟ナ所ガアタリ、人ガ
迷惑ヲ感ジタリシテ却テ效能ガ薄イ、矢張
リ英米ノヤウニ私營ノ發達シタモノノ方ガ
宜シイヤウニ思フ、此案ノ如キハドウカ廢
案シテ貴ヒタイト云フ者モアル位デアリマ
ス、私モドチラデアアルカト申セバ、今ノ商
業會議所ノヤウナモノハ……會議所法ト云
フモノハ廢案ニナツテ、私營ノモノニ御委
セニナツテ、諮問ノ如キハソレニ御諮問ニ
ナル、又地方ノ發達モソレニ委セルト云フ
コトガ却テ宜クハナイカト自分ハ思ヒマ
ス、思ヒマスガ、併ナガラ何デモサウシナ
ケレバナラヌト私ハ主張スル譯デアリマ
セヌケレドモ、其御意見ヲ當局ニ伺ヒ、又
外ノ委員ノ諸君ノ御意見モ伺ヒマシテ、ソ
レハ餘リノ變革デアアルカラシテ、先ツ之ヲ
修正スルナラバ修正ヲシテ通過ヲ圖ツタ方
ガ宜イト云フコトデアリマスレバ、私一人
ダケガサウ云フコトヲ主張シテモ詮ガナイ
コトデアリマスカラ、自分ノ意見ヲ引込マ
シテモ宜シイカトモ思ヒマス、思ヒマス
ガ、政府ノ之ヲ改正シヤウト云フ御意見ノ
最モ重要ナル部分ハドウ云フ所ニ在ルノデ
アリマスガ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ

ノ御質問ニ對シマシテ御答ヘ致シマスガ、
本案ヲ出シマシタ重要ナル點ハ何處ニ在ル
カト云フ御尋デアリマシタガ、是ハ曩ニ大
臣ガ本會議並ニ當委員會ニ於テ述べラレマ
シタ通りデアリマシテ、即チ本案ハ時代ノ
要求ニ應ジテ、古イ現行ノ商業會議所法ガ
商工業ノ機能ヲ發揮セシムルニ十分デナイ
ト云フ趣旨カラ改正ヲ致シタ次第デアアル
デアリマス、其點ヲ今再び申上ダレバ、結
局、根本的ニ述ベマスレバ、大臣ノ述べタノ
ト重複スル虞レガアリマスケレドモ、單ニ
要點ダケヲ極ク簡單ニ申シマスレバ、名稱
ヲ商工業會議所ニ改メタコト、工業者モ亦之
ガ組織ニ與ルノ意味ヲ明ニ致ス、二ニハ會
議所ノ地區内ニ於ケル重要ナル商工業ノ業
種別ニ依ル代表者ヲ加ヘマシタコト、議員
ノ選舉方法ヲ改正イタシマシタコト、全國
ノ會議所ノ聯合會ヲ法制上ニ認メマシタコ
ト、他ニ數多アリマスガ、重要ナル點ハ何
處ニ在ルカト云フ御尋ニ對シマシテハ、先
ヅ大體、此點ハ最も重要ナルモノト認メテ
居ルノデアリマス、サウシテ唯今、内藤サ
ンノ御尋ハ、根本問題ニ對シテノ御質問デア
リマシテ、此御質問ニ對シマシテ御答ヲ致
サウト思ヒマス、内藤サンハ選舉權ヲ擴張
スルト云フト、或ハ下層階級ノ代表機關ノ
ヤウニナツテ、資本家階級ノ代表ガ疎隔サ
レハセヌカ、斯ウ云フ御心配ガアタノデ
アリマス、私ハ選舉權ヲ擴張イタシマシテ
モ、決シテ資本家ノ意思ヲ疎隔スルモノデ
ハナイ、斯ウ考ヘテ居リマス、ト申シマス
ノハ、成程、今度ハ選舉權ヲ推シ擴メマシ
タ、即チ擴張ニナリマス、擴張ニナリマス
ガ、併シ此商工業ヲ代表スル議員ハ、擴張
サレタカラト必ズ所謂下層階級カラノミ
出ルモノトハ思ヘナイ、他ノ例ニ見マシテ
モ、府縣會或ハ衆議院等ノ例ヲ見マシテモ、

初メ十五圓ノモノガ今日三圓ニナツタ、資
格ガ……サレバトテ以前ト今日トハ選舉權
ガ擴張サレタカラトテ、代表サル、人ガ總
テ三圓程度ノ人ノミヲ代表スルモノト見ル
コトハ出来ナイノデアリマス、ソレデアリ
マスカラシテ私ハ選舉權擴張サレタ所デ必
ズ下層階級ノ人ノミガ出テ、サウシテ是等
ノ人ガ壟斷シテ、商工業ノ方針ヲ定ムルモ
ノデハナイト思フ、實際ニ於キマシテハ私
ハ却テ選舉權ヲ推シ擴メマシテ、サウシテ
各種ノ業態ノ有リノ儘ヲ商工業會議所ニ映
ス、反映セシムル、ソレガ最も必要デ、私
ハ選舉權擴張ノ結果、必ズヤ各種ノ營業ノ
情態ヲ商工業會議所ニ反映セシムルモノデア
ル、斯ウ考ヘテ居リマス、唯一部ノ人ヨリ
ハ各種ノ人ガ選舉權ヲ得テ、サウシテ各種
ノ業態ヲ反映セシムル以上ハ、私ハ商工業
會議所ノ目的ニ適フモノデアアル、斯ウ思フ
デアリマス、又重ネテ申シマスルガ、選舉
權ガ擴張サレタ所デ、下層階級カラバカリ
代表者ガ出ルト云フコトハ、他ノ實例等ヲ
見マシテモ決シテ結果ニ於テ現ハレテ居ラ
ヌ、或ハ今日ニ於テ或商業會議所ノ如キハ
サウ云フ傾キガアル、現在ニ於テスラモト
云フヤウナ御話デアリマシタガ、私ハ是ハ
選舉權ノ關係デアナイダラウト思フ、或種
ノ矢張り朋黨ヲナスト云フモノカ、黨派ヲ
ナスト云フモノカ、サウ云フヤウナ關係ガ
手傳テ居ルノデアリカ知ラヌト、斯ウ云フ
考ヲ有テ居ルノデアリマス、若シモ今日ノ選
舉權ガ餘リ範圍ガ廣イノデアアルカラト云フ
ナラバ、單リ或一箇所トカ、二箇所ノミナ
ラズ、七十七箇所カラアル商業會議所ガ全
部満足セナイモノヲ以テ組織サレナケレバ
ナラヌノデアリマスガ、サウデナクシテ大
多數ノ所ハ矢張り其地方ノ一流ノ人又ハ信
用ノアル人ヲ以テ組織サレアルヤウナ次

第デアリマス、併シ所ノ名ハ言ヒマセヌガ、
或一二箇所ニ於テハ内藤サンノ御心配ニナ
ルヤウナ狀態ヲ呈シテ居ル所ハ無イデモナ
イデアリマス、是ハ私ハ他カラ原因ガ來テ
居ルモノデアアル、斯ウ云フ考ヲ有テ居ル
ノデアリマス、從ヒマシテ選舉權擴張ニ依
テ所謂一流ノ人ガ除カレルト云フヤウナコ
トハ決シテ無イト信ジマス、殊ニ今度ハ業
種別ニ依テ議員ヲ選ブコトニナツテ居リマ
スカラシテ、業種別ニ依テ選バレル時ニハ
必ズヤ其業ノ最モ首腦者、信用ノアル人ガ
代表サレルモノダト斯ク信ズル次第デアリ
マス、ソレカラ此儘デアリデヤナイカ、改
正スル必要ハ無イデハナイカト云フ御意見
モアリマシタガ、是ハ地方ノ商業會議所カ
ラ屢々改正ノ意思ヲ發表シテ來テ居ルヤウ
ナ次第デアリマス、ソレデアリマスカラシ
テ大勢ノ意思ハ、政府ガ改正ヲ望ンデ居ル
バカリデナク、矢張り地方ノ方、即チ商業會
議所關係者ニ於テモ此點、此點ハ改正サレ
タ方ガ宜イト云フ希望モアルノデアリマ
ス、又商業會議所ヲ廢シテシマウタラドウ
ダ、改正ヲセヌデ此儘デ置クカ、又ハサモ
ナカッタナラバ、廢止シタラ宜シイデハナイ
カ、サウシテ英米ノヤウニ會員組織ニシタ
方ガ宜シイデヤナイカ、斯ウ云フ御意見モ
アッタノデアリマス、商業會議所ヲ廢シテシ
マツテ、サウシテ會員組織ニスル、斯ウナレ
バ、是ハ根本ノ改正デアリマシテ、此點ニ
對シテハ確カ伊藤男爵カラモ先日、御質問
ガアツタヤウニ記憶シテ居リマス、會員組織
ニスルト云フコトモ一ツノ立派ナ意見デア
リマス、併ナガラ明治十一年以來、時ノ政府
ノ識見者伊藤大隈兩公、ソレカラ民間ノ有
力者澁澤子爵、是等ノ人ガ相寄ツテ、サウシ
テ商業會議所ヲ拵ヘラレタノデアリマス、
沿革ガ餘程長イ又歴史モ非常ニ種々ノ經過

ヲ有シテ居ルノデアリマス、ソレデズト引續イテヤンテ來タ、此商業會議所ヲ廢シテ根本的ノ性質ノ異ル會員組織ニスルト云フコトハ私ハ如何ナモノデアラウカ、内藤サンハ工業俱樂部ノ例ヲ御引キニナッテ御述ベニナリマシタガ、工業俱樂部ハ會員組織デアリマシテ、工業俱樂部ト商業會議所ト比較スルト云フト其間ニ非常ニ甲乙ガアルト云フコトデアリマスルガ、ソレハ事實デアリマセウ、カルガ故ニ今回改正イタシマシタ、サウシテ商工業者ノ希望ニ滿ルヤウニシタイト云フノガ改正ノ趣旨デアリマス、此改正ニ依テ目的ヲ達シタイト思フテ居ルノデアリマス、尙ホ附加ヘテ申シテ置キマスガ、商業會議所ヲ全部廢止シテシマツテモ宜イデヤナイカト云フ御議論デ、サウシテ會員組織ニ改メタ方ガ宜イト云フコトノ二ツニ承リマシタガ、商業會議所自體ヲ廢シテシマヒマシタ曉ニハ、是ハ何ニ依ッテ商工業者ノ利益ヲ代表シ、又殊ニ外國ノ關係等ニ於テ諮問、色々ノ點ヲ處理シテ行カ、今ノ規定デスラモ尙ホ不十分デアルノデアリマシテ、今度ハ帝國商工會議所ト云フモノヲ法文ニ現ハシタヤウナ次第デアリマス、然ルニ總テ廢スルト云フヤウナコトハ、是ハ私ハ到底時勢ト一致セナイモノデアラウト思フノデアリマス、會員組織ノ點ニ對シマシテハ一應御尤ノ御議論デアリマスケレドモ、今申上グル歴史ト經過ヲ有シテ居リマスルカラ、之ニ依ッテ方ガ宜シイト、斯ウ考ヘテ居リマス、外國ニ於キマシテモ、佛蘭西ノ如キハ矢張り日本ノ制度ト略々似テ居ル、獨逸モサウラシイ、サウシテ主務大臣ガ監督シテ行ッテ居ルサウデアリマス、ソレデ相當ニ成績ヲ擧ゲテ居ルト云フコトデアリマス、法制ノ立テ方ハ稍、佛蘭西、獨逸ニ似テ居ルト思ハレルノデアリマス、

今ノ御質問ノ趣意ニ對シテ大體以上ノ如キ御答ヲ致シテ置キマス
○内藤久寛君 私ハ餘リヤカマシイコトヲ申述ベル趣意ハ何モナイノデス、唯、商工業ノ發達ニ付テドウ云フモノカト思フテ居ル、又此商工會議所法案ヲ御出シニナッテ、今ノ不備ノ點又ハ時勢ガ段々進シテ來テ之ニ應ジテ行クコトニ付テ元ノ商業會議所ノ法ヲ改正ナサルト云フコトニ何モ反對ハナイ、私ハ其改正ナサルノガ惡イトハ申シマセヌ、言ヒ様ガ惡クテサウ御聽取リニナツタカモ知レマセヌガ、私ハサウ云フコトヲ述ベタ覺エハナイ、大體カラ言ヘバ斯ウ云フ政府デ拵ヘラレタヤウナモノデナリ、商業會議所ノ如キハ私營ノモノニ任シタ方ガ却テ宜クハナイカト思フト云フコトソレカラ斯ウ云フ風ニナルト云フト益、有力者ナリ其道ノ權威者ト云フヤウナモノガ出ナクナル、又此間、御話ガアリマシタ電氣事業トカ何業トカ云フヤウナモノニ付テ必要ガアルト仰シヤツテモ、私ハ其技術ノコトヤ其道ノコトヲ知ッタ人ナドハ出ルカ出ヌカ分ラヌ、自分ノ營業ヲシテ居ル人ニソシナ人ハアリマセウガ極メテ少イ、會社ト云ヒマスケレドモ、大キナ工業ハ會社デアルモノデアル、會社ガドウト云フコトハナイ、其大事業ニ携ハッテ居レバソシ博士其他ノ人ガ皆技師トシテ就職シテ一家ヲ成シテ立派ニヤツテ居ル、サウ云フ者ハ一切今度ハ出ラレマセヌ、ト云フヤウナコトガアリマスカラ、却テ不便ナモノニナリハシナイカト自分ハ考ヘル、ソレカラ又資本家ト云フヤウナコトヲ此間モ御話ガアリ、今モ御話ガアリマシタガ、是等ハ私ハ此選舉權ヲ御擧ゲニナルト云フコトハ何モ遠慮ハナイ、幾ラ擴ゲテモ宜イト思ヒマス、是ガ其資本家ヲ幾ラカ排斥シテ民衆ノ意ヲ入レヤウトカ何トカ

云フノハ、ソレハ見當違ヒノコトデアツテ、商工業ト云フモノハ資本家ノモノデアアル、勞働者ガ段々商工業者ニナッテ居ル人モアリマセウ、ソレハ結構ナコトデアアル、アルケレドモ經營者ト云フコトニナッテ來レバ矢張り資本家ニ歸スルノデアリマス、亞米利加邊リデハ勞働者ヲ段々サウ云フ風ニ樣式ヲ持タシタリ、經營者ニシタリシテ行カウ、ソレガ段々出來テ緩和シカツテ居ル、商工業者ト云フモノハ資本家ノモノデアアル、ソレデ私ハ甚ダ遺憾ニ存ズルノハ、今ノ政府、憲政會ノ内閣ト云フモノハ何ト云フテ宜イデスカ、民衆ノ意ヲ迎ヘルニ汲々トシテ勞働者ニ加擔シテ居ルモノダト云フヤウナ説ガ私等ノ耳ニハ囂シク聞エテ居ル、私ハ今ノ内閣ノ諸公ニ御一人御一人會テ聽イテ見ルト、決シテサウ云フ人ハナイ、立派ナ意見ヲ持ッテ居ル人デアアル、強チ資本家ヲ排斥スルトカ、民衆ノ意ヲ迎ヘルトカ、又ハ勞働者ニ與シテ斯ウトカ、ソシナ考ハ一人モアリハシナイ、ソレハ時勢ニ應ジテ相當ノ施設ヲシテ行カウ、社會全體ノ幸福ヲ圖ッテ行カウト云フコトデアツテ、ソレハ立派ナコトデアアル、アルノデアリマスガ、ドウモ各省ノ或部分ニ至ルト云フト、世間デ彼レ此レト云フヤウナコトヲ言ウタリ、シタリスル人ガアルカトモ思フテ居ッタデスガ、甚ダ内閣諸君ハ誣ヒラレルヤウナモノデ、社會全體ノ幸福安寧ヲ圖ラウト云フノガ今ノ諸公ノ御意思デアアル、是ハ至極結構ナコトダト思ヒマス、社會的施設ヲ段々シテ行カナケレバナラヌト思フノデアリマスケレドモ、商工會議所法案ニマデ資本家ヲ排斥スルトカ、何トカ云フヤウナ意思デ之ヲ拵ヘルト云フヤウナコトハ、商工省ノ誰ガソレハ拵ヘタノカ知ラヌケレドモ遺憾デ、實ニ無量極マッタ話デアルト思フノデア

リマス、サウ云フヤウナ意思ノ人ガアルカラ内閣諸公ノ人マデ世間カラ彼レ是レ言ハレル、何タルコトデゴザイマス、資本家ト云フモノハ、商工業者ハ資本家ノモノダ、サウ云フ見當違ヒノコトヲ仰シヤル方ガアルカラシテ、今ノ内閣ハ社會主義者ダノ、勞働者加擔者ダノト云フ評判ヲ受ケル、私ハ甚ダ遺憾ニ思フ、商工業ト云フモノハ資本家ノモノダ、ソレヲ商工會議所法案ニマデ、其資本家ヲ排斥シナケレバナラヌト云フ御意思ガ含マレテ居ルト云フコトハ、成程、世間デ今ノ内閣諸公ハ社會主義者ダト云フノハ無理ハナイ、ダガ商工大臣ニシテ見ルト、サウ云フ御人デヤナイ、唯、社會ノ大體ニ付テ時勢ニ應ジテ行カウト云フ御意思ニ他ナラヌ、決シテサウ云フモノデハナイノデアリマスガ、今御話ノヤウナコトヲ仰シヤレバ、成程、内閣デハサウ云フ商工會議所ノ法案ニマデ、民衆ダ、資本家排斥ダノト云フ言葉ガ出テ來ルヤウデハ、成程サウ云フモノカ知ラヌト思フ、善イカ惡イカハ別問題デ、サウシタ方ガ善イカモ知レマセヌガ、今日ノ日本デハ餘リ感心シナイ、各省ニ皆サウ云フ分子ガ居ルノハ私ハ甚ダ遺憾ニ思フ、ソレハアナタ方ガサウ仰シヤルノハドウ云フ譯カ、商工業者ハ資本家デ、商工業者ノ小サイモノハ資本家デナイト仰シヤル、ソレカラ又資本家ヲ排斥シタノハドウ云フ點デ排斥シタノカ、ソレヲ一ツ承リタイ
○政府委員(吉野信次君) 色々御尋ネヤラ御叱リヤラデ甚ダ恐縮ヲ致シマスガ、其中デ一番御尋ノ骨子トナッテ居ル點ハ、今度ノ改正法ニハ民衆ノ分子ヲ入レタコトガ不當ダト云フ點デアッタヤウデゴザイマスガ、私、實ハ自分デモ甚ダ遺憾ニ思フノデゴザイ

マスガ、此前ニモ、聊カモ民衆のノモノヲ入レルト云フ意味デ此法律ノ改正ハ致シテ居ラヌノデアリマス、是ハ後速記録ヲ御調ベヲ願ヒタイト思ヒマス、私モ調ベマスケレドモ……私ノ説明イタシマシタコトモ決シテ民衆のノ分子ヲ入レルト云フコトガ本改正案ノ骨子デハナイ積リデアリマス、民衆ト云フノデハナクシテ、唯、現在ノ商業會議所ナルモノハ、其地方ニ於ケル各種ノ業體ト云フモノヲ如實ニ反映シテ居ラナイ、一方ニ偏シテ居ル、ソレヲ成ルベク其地方地方ノ重要ナル商工業ト云フモノノ業體ガ、此會議所ニ反映スルヤウニ、ソレガ本改正案ノ最も重要ナル骨子ニナッテ居ル點デゴザイマス、而シテ實際ノ我國ノ商工業ノ現状ハ、是ハ私カラ口ハバタイコトヲ申上ゲルノハ恐入リマスガ、企業ノ……經營ノ狀態ト云フモノハ、必シモ大キイ資本ヲ以テ經營シテ居ルト云フモノノミガ我國ノ商工業ト云フモノノ全部デハナイノデゴザイマス、是ハ貿易ノ統計ノ數字ヲ御覽ニナリマシテモ、我國ノ重要ナル輸出品、海外ニ品物ヲ出シテ、外國カラ金ヲ持ッテ來ル所ノ品物ヲ製造スルモノノ生産組織ト云フモノハ、必シモ大キイモノバカリニ限ッテナイ、隨分難多ノ所謂比較的小サイ企業組織ヲ有ッテ居ルモノデアッテ、而モ全國ヲ纏メマスト、相當ノ數量ニ上ボル重要ナル輸出品ト云フモノガゴザイマス、生絲工業ノ如キハ、今日デハ大分大經營ニ移ッテ參リマシタケレドモ、絹織物ノ如キニ於キマシテハ、大キイモノモゴザイマスケレドモ、數字カラ申シマスレバ、小サイモノガ多イノデアリマス、或ハ瑣瑣鐵器ニ致シマシテモ、或ハ「ブラッシ」ニ致シマシテモ、人造眞珠ニ致シマシテモ、斯ウ云フヤウナモノハ皆ナ小サイ家内工業ニモノ生エタヤウナモ

ノノ程度ノ企業組織デ以テ、而モ尙ホ我國ノ重要輸出品タルヲ失ハナイノデアリマス、サウ云フヤウナ所謂是ガ現状デゴザイマス、是ハ已ムヲ得ナイト思ヒマス、我國ノ工業ガ今日發達イタシマシテカラマダー世紀ヲ經テ居ナイ、五六十年ノ年月シカ經テ居ラナイ今日ノ現状ト致シマシテハ、我國ノ商工業ノ中ニ於テサウ云フヤウナ經營ノ業態ガアルト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ナイコトダト思ヒマス、唯サウ云フモノモ詰リ今日ニ於キマシテハ、兎ニ角我國ニ於ケル重要ナル商工業者ト斯ウ云フ地位ヲ占メテ居リマスカラ、サウ云フ者ガ遺憾ナク商業會議所ナドノ中ニ、サウ云フヤウナ業態ヲ反映スルヤウニト斯ウ云フ譯ノ意味デゴザイマシテ、決シテ近頃ノ流行リノ民衆的トカ、或ハ社會主義ト云フ言葉ヲ御使ヒニナッタイヤウデゴザイマスルガ、社會主義的トカ云フヤウナ意味デ此法案ト云フモノヲ毛頭立案シテ居ラナイノデゴザイマス、尙ホ斯ウ云フヤウナ改正ノ趣旨デハ、電氣事業ナリ、其他才前達ノ聞キタイト思フ方ノ代表者ハ此新シイ商工業會議所ノ方ニハ選出セラレルニ由ナイカラシテ、却テ出テ仕舞フ、サウ云フ者ガ商工業會議所ノ方ノ議員ニナラナイト云フ御尋ガゴザイマシタガ、實ハ私共反對ニ考ヘテ居ルノデゴザイマシテ、今度ノ改正案デハ御趣旨ハ全ク御同感デゴザイマシテ、サウ云フヤウナ主ナル業態ノ人ノ意見ガ反映スルヤウニト云フ意味デ實ハ之ヲ作ッテ居リマスモノデゴザイマスカラ、或ハ先入主ニ因ハレマシテ、兎角色眼鏡デ此法案ヲ持ッテ居ルヤウナ嫌ガアルカモ存ジマセヌケレドモ、率直ニ申上ゲマスレバ、業種別ノ代表者ト云フ意味ヲ持チマシタノハ詰リ其處デアリマシテ、例ヘバ東京ニ於キマシテ電氣事業ガ重要ナル業デアル、或

ハ銀行業ガ重要ナル業デアル、或ハ保險會社ガ隨分多イノデアッテ、保險會社モ一ツノ重要ナル業種デアル、斯ウ云フヤウニ認定ヲ致シマス場合ニハ、詰リ保險會社ノ中カラ一人代表者ヲ出ス、電氣事業者ノ中カラ一人代表者ヲ出ス、而モ其場合ニハ營業收益稅云々ト云フモノハ何モナイノデス、稅ヲ納メヤウガ納メマイガ、又本人ガ如何ナル業ヲヤッテ居ラウガ、ヤッテ居ルマイガ、サウ云フコトハ一向關係ナシニ唯、業者ノ方ノ衆望ノ期スル所トシテ出ス、而モ其選出方法ニ付キマシテハ、先刻モ森サンノ御尋ニ對シテ御答ヘ申上ゲマシタ通りニ、別ニ喧マシク小ムヅカシイ選舉規則ト云フモノハ命令デ置カナイ、唯、會議所ノ方ノ便宜ニナルヤウニ、如何ニシタナラバ其當該會議所ニ最も能ク其趣旨ガ現ハレルヤウニ、業種別ノ代表者ヲ選ブコトガ出來ルト云フコトヲ、全ク自治ニ委セマシテ、御都合ノ宜イヤウニシテ、今申サユナ其結果ヲ收メタイト斯ウ云フ積リデ、實ハ立案ヲ致シマシタヤウナ次第デゴザイマシテ、御尋ニナリマシタヤウナ何ト申シマスカ、思想的ノ見地カラ此案ヲ編ンダノデハナイト云フコトヲ御了承願ヒタイト思ヒマス

○内藤久寛君 私ハ餘リ能クモ分リマセヌガ、今、前ノ御説明ノ時ニモアリマシタガ、或一部ノ便利ヲ圖ッテ居ッテハナラヌ、資本家ノ便宜ノミヲ圖ッテハナラヌト云フコトデアラウト思ヒマスガ、ソレハドウ云フコトデアリマスカ、チヨット私ニハ分ラヌ、一部ノ便利ノミヲ圖ッテナラヌカラト云フト、今マデソナラ資本家バカリノ便利ヲ圖ッテ、一般ノ便利ヲ圖ラヌ、何モソナコトハナイ、或ル資本家ノ便利ノミヲ圖ッテ、一般ノ便利ヲ圖ラヌト云フノハ、ドウ云フコトノ御考、何處ヲ指スノカ

○政府委員(吉野信次君) 御尤モナコトデ、實ハ千元ニ材料ヲ持ッテ參リマセヌデシタカラ此次ニ御目ニ懸ケテモ宜シウゴザイマスガ、私ノ申上ゲマシタノハ、現在ノ商業會議所ト云フモノノ議員ニナッテ居ル方ノ業體別ヲ採ッテ見タ、サウ致シマス、其業體例ヘバ物品販賣業ト云フヤウナ業體ノ方ノ方カラ多數出テ居ル、是ハ喻ヘデゴザイマス、一例デゴザイマス、十人ノ中五人モ其方カラ出テ居ル、而シテ其地方ニ於テハ保險會社ヲ代表シテ居ル者ハ一人モ無イ、運送業ヲ代表シテ居ル者ハ一人モ無イ、銀行ナドハ多クノ場合ゴザイマスケレドモ……ト云フヤウナ工合ニ其地方カラ見マシテ重要ナル商工業トマア私ハ見マシタ時ニ、其各種ノ重要ナル商工業ノ方カラ代表者ガ出テ居ナイ、一部ノ物品販賣業ナラ、物品販賣業ト云フ方ニ片寄ッテ代表者ガ出テ居ルト云フノガ、今日ノ實情デゴザイマスカラ、ソレヲ成ルベクサウデナイヤウニシタイ、斯ウ云フ意味デ業種別ト申シタノデ、決シテ資本ガ大キイトカ、小サイトカ、サウ云フ考デハナイノデアリマス、説明ガ惡カッタ爲ニサウ云フ誤解ヲナサレマシタコトハ甚ダ私ノ足ラナイ所デゴザイマス、宜シク御諒承ヲ願ヒタイ

○男爵伊藤文吉君 私ハ先ヅ細カイ點ニ付テ御質問イタシマス、商業會議所ノ議員外ノ人ガ會頭又ハ副會頭ニ選任セラレタ場合、會頭又ハ副會頭トシテ就任ト同時ニ議員タルノ資格ヲ得タルモノデアルカドウカト云フコトヲ承リタイ

○政府委員(吉野信次君) 御答致シマス、會頭タルト同時ニ議員タル資格ヲ得ナイノデアリマス、議員ニアラズシテ會頭若クハ副會頭ニナル人ハ……

○男爵伊藤文吉君 若シモ會頭又ハ副會頭

ノ任ニ就イテ、議員ノ資格ヲ得ヌト云フ場合ニナリマス、所謂商業會議所ノ事務ヲ總理スルト云フ點ニ於テ不便ト申シマス、不都合ヲ來タスヤウナコトハナイカ、例ヘバ議員總會ヲ開ク、會頭ハ議長席ニ著クヤウナ場合ニ事務ノ總理上不便ガ起リハシナイカ、サウ云フ場合ニ五十人ノ議員ガ居テ、意見ガ丁度半数ニ分レタヤウナ場合ニ、普通ノ場合ニ於テハ議長ガ其裁決ヲスルト云フノガ當前デアリマスガ、此改正案ニ依リマス、サウ云フ場合ニ議決ガ出來ナイト云フ不便ヲ來タス虞ガアル、サウ云フ點ハ當局ニ於テハドウ云フ御考デアリマスカ

○政府委員(吉野信次君) 御尤モナ御質問デゴザイマス、是ハ普通ノ株式會社ノ場合ニ於キマシテモ、株主ノ中カラ株式會社ノ取締役其他ノ重役ガ選バレルノデゴザイマスガ、自ラ法制上ハ取締役トシテノ職務ト權能ト云フモノト、株主トシテノ職務權能ト云フモノハ別ニナッテ居ルモノト見ラレテ居ルヤウデアリマス、今御尋ノ可否同數ノ時、議長ガ之ヲ決スルト云フコトハ、是ハ普通ノ會議體ニ關シマシテサウ云フ明文ガアルヤウデアリマス、其場合ニ議長モ、例ヘバ、會議所ノ例ヲ取ッテ申シマスナラバ、會議所ノ議員デアリマスカラ、其場合ニハ議員トシテノ「ヴォート」デ以テ、表決權デ以テ之ヲ決スルノダト申シマス、法律上ハ色々議論モヤルヤウデアリマス、先ヅ多數ノ説ハ議員トシテノ表決權デハナクシテ、議長トシテ、役員トシテノ表決權デアルト云フ風ニ解釋スルヤウニト承知イタシテ居リマス、唯、問題ハ其時ニ議員タル者ガ議長ニナッテ居ルト云フナラバ、議長トシテノ表決權ガアルナラバ其外ニ議員トシテノ表決權ハ、ドウ

ナルノカ、二重ニナルノカ、ソレトモ其場合ニハ議員トシテノ表決權ヲ行使シナイノカト云フ難カシイ法律論ハアリマス、ケレドモ、可否同數ナル時ハ普通、議長トシテ之ヲ決スル、斯ウ云フ立テ前デアリマスカラ、議員外ノ者ガ會頭若クハ副會頭ニ選バレテ、ソレガ議長ニナッテ時ニ、可否同數ナル時ハ議長之ヲ決スルト云フノデ、議員外カラ役員ヲ選ビマシテモ差支ナイ、斯様ニ考ヘマス

○男爵伊藤文吉君 議員ノ權限ト申シマス、此會議ニ意見ヲ申述べ、又採決ニ加ハルト云フノ主ナ權限トシマス、會頭若クハ副會頭ガ會議ニ於テ意見ヲ述べ、又採決ニ加ハル權限ヲ認メルナラバ、其名ハ議員ニアラズシテ、實ハ議員タルト同等ノ資格ヲ有スルト云フ解釋ニナリマス、サウ認メテ宜シウゴザイマス、一應御尋ネ致シマス

○政府委員(吉野信次君) 御尋ノ御趣旨ハ了解シナカッタデスガ、議長ガ可否同數ヲ決スルト云フ時ニハ、議員トシテ權能デアアルカト云フ御尋デゴザイマス

○男爵伊藤文吉君 モウ一度申上デマス、先程、政府當局者ノ御答デハ、會頭ガ議長席ニ著イタ場合ニハ、議長トシテ採決スル場合ガアル、斯ウ云フ御答デアリマシタノデ、私ハソレヲ推測シテ、會頭若クハ副會頭ハ會議ニ列シテ意見ヲ述べ、又採決ニ加ハリ得ル、會頭若クハ副會頭ノ資格ヲ以テソコ迄サウ云フコトガ出來ルト云フ所マデ私ハ推測シテ考ヘマス、サウナレバ、事實上議員ニアラズシテ、議員ノ資格權能ヲ持ツデハナイカト云フコトヲ御尋ネシタノデアリマス

○政府委員(吉野信次君) 私ノ申上デマシタノハ、可否同數デアル場合ニハ、議長

ガ之ヲ決スル、斯ウ云フマア多クノ會議體ニ關スル普通行ハレテ居リマス、解釋デアリマスガ、其場合ノ之ヲ決スルト云フノハ、議長ガ議長タルノ資格ニ於テ之ヲ決スルノデアルト云フコトダケヲ申上デマス、ソレ以外ニ其議長ナルモノハ、會議ニ加ハッテ所謂普通ニ議員ト同ジヤウニ議員タルノ表決權ガアルカナイカト云フコトハ、ソレガ何等先程ノ説明ニハ觸レナカッタノデアリマス、其問題ガ要スルニ、一寸申上デマシタヤウニ會議ノ議長ニナッテ場合ニ、議長ガソレヲ決スルト云フノハソレデ分ルガ、ソレ以外ニ議員トシテノ普通ノ表決權ハ議長ハ行使スルコトガ出來ルノカ、出來ヌノカト云フコトガ、學者ノ間ニ於キマシテ、其規定ニ付キマシテノ意見ガアルヤウデゴザイマス、議員ハ議員トシテノ當然一票ヲ持ッテ居ルト云フノト、其場合ニハ議員トシテノ表決權ヲ初メテ議長ガ行使シテ、初メテ可否ヲ決スルト云フヤウナコトヲ言フ人モアリマス、ケレドモ、普通ノ解釋トシテハ、議員デナクシテ議長ノ役員トシテ可否同數ノ場合ニ之ヲ決スルト云フ風ニ解釋シテ居リマス、從テ御尋ノ點ハ學問上ノ議論トシテハ殘ルノデアリマス

○男爵伊藤文吉君 實ハ私ハ議員外ノ人ガ會頭若クハ副會頭ニ選バレル場合ニハ、當然、議員タルノ資格ヲ得セシメタ方ガ宜クハナイカト云フ考ヲ以テ御尋ネ致シタノデアリマス、ト云フ意味ハ、會議所ノ會頭若クハ副會頭ニナッテ、其會議ニ於テ意見モ述べラレズ、採決ニモ加ハラナイト云フノハ、會議所ノ事務ノ總理上、甚ダ不便デナカラウカト云フ實ハ考ヲ有ッテ居リマス、殊ニ此改正案ノ立前デハ商業會議所ノ議員ヲ選任スル場合、其選舉權ノ有無ヲ問ハナイ、被選舉權ノ有無ヲ問ハナイ、而シテ業

種別ニ依ル議員トナリ得ルノデアリマスカラ、會頭若クハ副會頭ニ就任シタ場合ニハ當然議員タル資格ヲ得セシメタ方ガ可クハナイカ、斯ウ云フ考ヲ有ッテ居リマス、ソレ、實ハ御質問申上デタノデアリマス、サウ云フ風ニ御修正ニナル御意見ハアリマセヌカ、モウ一應伺ッテ置キマス

○政府委員(吉野信次君) 實ハ普通ノ會議體ニ於キマシテハ議長ト云フヤウナ職ニ就テ居ル人ハ意見ヲ述べ、表決ニ加ハラナイ方ガ普通デアアルカノヤウニ承知シテ居リマス、是ハ無論議事規則ノ定メ方デアリマス、ケレドモ、唯兩方ニ意見ガ分レテ可否ノ意見ガ同數デアル場合ニ決メ方ガ無イカラ、其時ニ議長トシテ意見ヲ定メテ採決ニ加ハルト云フノガ、普通ノやり方デアリマシテ、實際ノ場合ニハソレデ可シイノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、御尋ノヤウナ風ニ之ヲ改メル考ヲ實ハ有ッテ居ラナカッタノデアリマス、尙ホ細カク問題デアリマスガ、業種別ノ議員デモデス、決シテ其個人的資格ハ無制限デハナイノデゴザイマシテ、十九條ニゴザイマス通り矢張り業種別カラ選バレルケレドモ、選バレル議員ハ個人トシテハ普通選舉ニ依ッテ選バレル議員ト同ジヤウニ、矢張り選舉權ト云フヤウナモノヲ享有スル資格デスナ、破産者デハ可カヌ、或ハ刑餘人デハ可カヌト云フヤウナコトハ矢張り必要ニナッテ居ルノデアリマス

○男爵伊藤文吉君 他ノ問題ニ移リマスガ、大正十三年ノ調ベニ依リマス、現在大正十三年度ノ有權者ハ九萬三千人ト云フコトニナッテ居リマス、是ガ此改正案ガ施行セラレ後ニ於テ普通有權者數ガドウナルカ、増減ノ程度、見込ト申シマス、付テ御調ベニナッテ居リマス、又其點ト現

在人頭割有權者數が全體ノ有權者ニ對シテドウ云フ割合ニナッテ居ルカ、其御調べアリマシタラ、此際ニ伺ッテ置キマス

○政府委員(吉野信次君) 第一ノ御尋ノ此改正ニ依テ有權者ノ數ガドウ云フ變動ガアルカト云フコトニ付テハ實ハ此改正ノ表面ニハ別ニ殊更ニ選舉權ヲ擴張シテドウスルト云フコトヲ考ヘテ居ラヌモノデゴザイマス、其豫定ハ付テ居ラヌモノデゴザイマス、唯營業稅ガ廢メラレテ、營業收益稅ニナリマシテ、而モ其營業收益稅ハ大體ノ目安ニ依リマス、營業稅ノ百分ノ八デシタカ減稅ニナッテ居ルト云フ立前ニナッテ居ルノデアリマス、之ニ付テ色々議論ハアルヤウデアリマス、實際ノ事情カラ言ヘバ、減稅デナク、却テ重クナッテ居ルト云フヤウナ議論モアルヤウデアリマス、政府デ實ハ營業收益稅ト云フモノヲ致シマシタ趣旨ハ營業稅ヨリハ輕減スルト云フ精神ガアッタモノデゴザイマス、現在ノ營業稅ニ依ル有權者ト云フモノハ、矢張り從テ少クトモ其百分ノ八程度ニ於テハ何ト申シマス、下ノ方ニ落サナクテハナラヌモノデハナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレダケ詰リ新ニ選舉權ノ資格ヲ得ル者ガ多クナッテ行クダラウト云フコトハ考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレカラ尙又人頭割ニ依ル議員ナドヲ廢シタ結果、會議所ノ經費ノ經理ノ都合ト云フヤウナ點カラ考ヘマシテモデス、今日人頭割ニ依ル議員カラ得マシタ經費ヲ自然他ノ一般營業收益稅ニ依ル議員ノ方カラ取ラナケレバナラヌヤウナ關係モゴザイマス、是等ノ點モ必要ニ依リマシテハ、或ハ此稅ノ制限ト云フコトハ今日ハ二十圓ト云フコトニ御承知ノ通りニナッテ居リマス、モウ少シ下ゲルト云フヤウナコトモ考ヘテ居ルノデアリマス、併

ナガラ營業收益稅ト云フモノハ一月一日カラ實施ニハナリマシタ、稅額ノ決定ハ四月カ五月ニナラナケレバ分リマセヌノデ、政府デハ立法スル時ハ百分ノ八輕減スル積リデヤッテハ居リマス、實際營業收益稅ト云フモノヲ見マセヌカラ、果シテドウ云フヤウナ結果ニナルヤラ分リマセヌノデス、其實績ヲ見タ上ニ、選舉權ノ方ハ殖ヤスベキモノハ殖ヤシタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、從ッテハハッキリシタ數字ヲ此處デ申上ゲルコトハ出來ナイ譯デアリマス、ソレカラ第二ノ人頭割ノ點ハハチヨット此處ニ割合ハ出シテ居リマセヌデス、十四年度ノナンデ、全部ハ出來テ居リマセヌ、一番多イ東京大阪ノ例ヲ申上ゲマス、東京デハ百圓以上ノナニヲ納メテ居リマス、ハッキリシナイヤウデゴザイマス、モウ少シ調べマシテ、人頭割ノ有權者ト普通ノ營業稅ノ有權者トガ、經費ノ點ハ判ッテ居リマセヌデモ、人數ガハッキリ致シマセヌカラ、更ニ調べマシテ申上ゲマス

○男爵伊藤文吉君 私ハ今有權者數ノ増減ニ付テ御尋イタシマシタノハ、結局其改正法施行後ニ於ケル會議所ノ經濟ト云フ點ヲ、實ハ考ヘテ御尋ネシテ居ルノデアリマス、ソレハ人頭割有權者ヲ廢スル結果、會議所ノ經費ガ非常ニ減少スルヤウナ場合ガ起リハセヌカ、會議所ノ經費ガ減レバ、會議所ノ機能ニ重大ナル影響ヲ及ボスコトハ當然デアリマス、其處デサウ云フヤウナ變化ト申シマス、會議所ノ機能ヲ阻害スルヤウナ結果ニ陥ラヌヤウニ、經費ノ點ニ付テモ豫メ計算シテカカラナケレバナラヌ、詰リ改正法施行後ノ商工會議所ノ經濟ニ付テ、ドウ云フ見込ヲ立テラレテ居ルカト云フ點ガ主眼デアッテ、實ハ御

尋ネ申上ゲタヤウナ次第デアリマス、其點ヲ一應伺ッテ置キタイ

○政府委員(吉野信次君) 御尋ノ點ニ付キマシテハ、無論立法スルニ當リマシテ考慮ヲ加ヘタ譯デアリマス、前回申上ゲマシタ通り人頭割ニ依ル會議所ノ經費ハ、東京大阪ニ於キマシテハ三萬圓以上ニナッテ居リマス、營業稅ノ方ハ九萬圓デアッタヤウニ思ッテ居リマス、相當大ナル額ヲ占メテ居ルノデアリマス、ソレデ確カ東京ノハ二十二萬圓デアルト承知シテ居リマス、總額ニ二十一萬圓ノ中ノ三萬圓ガ今度無クナルト云フコトデアリマス、ソレヲ如何ニシテ埋メルカト云フコトハ、御話ノ通り慎重ニ考ヘナケレバナラヌモノデゴザイマス、ソレデ今度新タニ料理店、ソレカラ其他ノモノガ加ハリマシテ、是等ノモノ、納稅ノ額ヲ大體調べテ見マス、之ニ依ッテ營業稅ヲ先ヅ現在ノ制限通り掛ケルモノト致シマシテ、三四千圓餘計ニ稅ガ東京デケノ問題ニ付キマシテ取レル譯デアリマス、サウ致シマシテモ、二萬千圓、若クハ三萬圓ニ近イ金ガ不足ニナル譯デアリマス、ソレ等ノ點ハ先程申上ゲマシタ通り、今日ノ二十圓ト云フ制限ヲ或ハ十五圓或ハ十圓ト云フ風ニ制限イタシマシテ、有權者ノ數ヲ多ク致シマシテ、ソレ等ニ依ッテ埋メルコトガ出來ルノデハナイカト思フ、ソレカラモウ一ツハ、是モ色々ノ議論ガアルヤウデアリマス、最高限ノ制限ガ御承知ノ通りゴザイマス、是モ最高限マデ經費ヲ賦課シテ居ル所ト、ソレカラ法律命令ニ決メテアル最高限マデ未ダ經費ヲ賦課シテ居ラナイデ、幾分取立テ餘裕ノアル所ト、地方ニ依ッテ違フヤウデゴザイマス、ソレ等ノ點ヲモ考ヘマシテ多少ノ按排ヲ加ヘマス、人頭割ニ依ル經

費ノ不足ト云フモノハ、是等ノ方法ニ依ッテ理合セガ付クダラウト云フ大體ノ目安ヲ以テ立案ヲ致シタ次第デアリマス

午前十一時四十二分休憩

午後一時十八分開會

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今ヨリ午前ニ引續キ委員會ヲ開キマス、皆サンチヨット御相談イタシマス、モウ質問ヲ打切りマシテ、討論ニ入りタイと思ヒマス、如何デアリマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵會我祐邦君) 然ラバ討論ニ入りマス、付キマシテハ皆様方ノ御意見ノアル處ハ十分ニ承リタイ、又修正ノアル方ハドウゾ仰シヤッテ戴キタイ

○田村新吉君 商工會議所法案ニ對シ過日來政府委員ノ御説明、及ビ質問ニ對スル答辯等ヲ聽キマシテ、其御趣旨ノアル處、御精神ノアル處ヲ了解イタシマシタノデアリマス、大體ヨリ見マス、此度法律ニナリマシタ商工會議所法案ハ現商業會議所法ニ比シマシテ、日本ニ於ケル商業ノ現狀ニ成ベク適應セシメヤウト云フ考ヘデアッタラウト思フヤウナ點モ多クアッタノデアリマス、併シ尙ホ一步進ンデハモウ一層ノ改正ヲセラレムコトヲ望ム點ハ數箇所アルノデアリマス、ソレニ付テハ尙ホ現在ノ狀態ト云フモノヲ能ク考慮シテ行カネバナラヌノデアリマス、私ト致シマシテハ、此度ノ法律案ヲ大體ニ於テ可ナルモノトスルノデアリマス、過日來數回ノ質問モアリ、又會議所ヨリ希望ヲ述ベラ

レテ居ルモノト此法案ト對照イタシマスルノニ、法案中ニ示サレタル事柄デアッテ現行法ト異ナッテ居ル點、改正ヲ希望サレル……修正ヲ希望サレルノ御尤モト思フ點モアリ、又原案ノ儘デ宜イト考ヘラレルモノモアルノデアリマス、過日來イロノ質問モアリ答辯モアッタンデアリマシテ、私ハ私ノ思フテ居ル點ヲ述ベテ見タイト思フノデアリマス、議員ノ最大數ヲ商工會議所ニ於テハ五十名以內トシテ居ル、是ヲ六十名ニ増加シタイト云フ說モアルノデアリマスガ、從來商業會議所ノ最大數ハ五十名デアッタンデアリマス、其外ニ特別議員ト云フモノガアリマスガ、是ハ併シ或ル事柄ニ對シテ議決權ヲ有ッテ居ラナンダノデアリマス、特ニ是ヲ六十名ニシナケレバ私ハ會議所ノ機能ヲ發揮スルコトガ出來ナイト云フ理由ガ、少シ乏シイヤウニ思フノデアリマスカラ私ハ是ハ矢張り原案ノ儘デ宜カラウト思フノデアリマス、ソレカラ會議所ノ經費人頭割デアリマス、是ハ兩方面カラ見タイト思フノデアリマス、現在ノ商業會議所ト云フモノカラ見マスレバ、經費徵收ノ上ニ少ナカラヌ影響スルト云フコトヲ以テ非常ニ案ゼラレル、併シ政府委員ノ說明ニ依レバ徵收範圍ト云フモノヲシテ一層廣メテ是ヲ補フ積リデアルト云フ、此人頭割ノ賦課稅ト云ヒマスガ、賦課金ト云ヒマスガ之ニ付テハ不當ナモノデアルト云フ說ガ此納付者ノ側ニハ中々強ク唱ヘラレテ居ルノデアリマス、是ハ原案ニ於テ此徵收法ト云フモノヲ廢サレタト云フコトハ、兩面アル所ノ納付者側ノ聲ヲモ參酌セラレタモノデアルト思フ、且ツ賦課セラレル所ノ其費用ガ適當ノ方法デナイト云フ所ニ……其代リニ他ニ是ヲ補フ道ヲ……徵收金ガ減少シテソレヲ補フ道ヲ設ケルト云フコトデアリマス

カラ、社會的非難ノアル斯様ナ賦課割ハ矢張り此際原案ニ依リ廢シテ終タ方ガ宜イデアラウト私ハ思ヒマス、ソレニ此顧問制ヲ法案中ニ置カレタノデアリマスガ、是ハ從來ノ特別議員制度ト云フモノヲ改メラレタモノデアルト見ル、希望者ノ述べラレル所ニ依レバ從來ノ特別議員制度ノ内官選ト云フモノハ是ハ廢シタイ、サウシテ會議所デ選ム所ノ特別議員ト云フモノヲ維持シテ置キタイト斯ウ云フコトノヤウデアリマス、サウ致シマスルト極メテ相似寄タモノデアッテ、顧問ト云フコトデ差支ガナイノデアアルマイカ、且ツ此從來ノ特別議員ハ會議所ノ會議ニ事實ニ於テ出席セラレルコトハ甚ダ稀デアル、是ハ私實驗上カラ申スコトガ出來ルノデアリマス、顧問トシテ特ニ顧問ノ說ヲ御尋ネスルト云フヤウナ制度ニシテ置イテ差支ナイト思フノデアリマス、ソレニ茲ニ私ガ法案中修正ヲスルガ適當デアルト思フ箇所ガアリマス、是ヲ述ベマシテ若シ同僚ニ於テ御同意下サルナラバ、政府委員ノ承諾ヲモ得タイト思フノデアリマス、八條ノ第二項デアリマス、「商工會議所ニ商業部及工業部ヲ置ク場合ニ於テ其次に「定款ノ定ムル所ニ依リ」此十字ヲ加ヘタイト思フノデアリマス、是ハ三十五條ニ於キマシテ「商工會議所ハ必要ニ應シ商業部工業部又ハ其ノ他ノ部ヲ置クコトヲ得」部ノ名稱、組織權限其他部ニ關シ必要ナル事項ハ定款ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フ條項ニモ最モ適合スルト思フノデアリマスソレカラ尙ホ修正ヲ致シタイト思フノハ二十五條四號借入金ト云フ項デアリマスガ、一號ノ定款變更、六號ノ議員又ハ役員ノ解任、九號ノ商工會議所ノ解散、是等ノ諸號ハ何レモ議員三分ノ二以上出席シテ其三分ノ二以上ニ依ッテ決スルト云フコトニナッテ

居ルノデアリマス、其他ノコトハ三分ノ一ノ議員出席ノ過半数ニ依ッテ決スルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、サウ致シマスト借入金ハ三分ノ一ノ議員出席シテ過半数デ決スルコトガ出來ルト云フノデアリマスガ、商業會議所ノ如キ團體……商工會議所ノ如キ團體、又斯ノ如キ法ヲ設ケラレテ居ル其モノガ、他ヨリ借入金ヲスルト云フコトハ容易ナラヌ場合デアリマス、而シテ其借入金ノ償却ノ責任モ亦甚ダ範圍ノ廣イモノデアリマス、是等ノ點ヲ思ヒマスルト、是ハ一號、六號、九號ト同ジヤウニ扱ハレベキ性質ノモノデアルト思フノデアリマス、ソレデ二十六條ノ第五項「前條第一項第一號」ト云フ次へ「第四號及第六號乃至第九號」ト斯ウ云フコトニ此案ニ於テ「四號」ト云フ二字ヲ加ヘルコトニ致シタイト思フノデアリマス、尙ホ修正イタシタイト思ヒマスルノハ、二十八條デアリマス、此二十八條ニ依リマスルト「特別ノ事由アルトキハ會頭又ハ副會頭ニ限リ議員ニ非ザル者ヨリ之ヲ選任スルコトヲ得」トアル、是ハ此會頭又ハ副會頭ガ斯ノ如クシテ選バレル場合ノ資格ニ付テ伊藤男爵ヨリ御質問ガアリマシテ、私、至極御尤デアルト思ウタノデアリマス、是ハ「前項但書ノ規定ニ依リ選任ハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ」トアルノデアリマスガ、コノ所ノ文句ハチヨット私明カニナッテ居リマセヌケレドモ、同時ニ議員タルノ資格ヲ有スト云フコトニ修正シタイト思フノデアリマス、チヨット私別ニ言ヒマスカラ、書カズニ……

○委員長(子爵會我祐邦君) チヨット速記セズニ……

(速記中止)

○委員長(子爵會我祐邦君) 速記ヲ始メテ……

○田村新吉君 改メテ申シマス、唯今私ガ申述ベマシタ、此修正ニ付テハ其字句等ニ付テハ適當政府委員ニ於テ認メラレムコトヲ望ムノデアリマス、斯ク此修正ヲ希望シマス理由ハデス、會議所ノ會議ヲ開催イタシマシタ場合等ニ於キマシテ、議長ガ議席ヲ他ニ讓ッテ、サウシテ說ヲ述ベル場合ガ少カラズアルノデアリマス、又ソレノミナラズ、大臣ノ認可ヲ得テ會頭トナリ、サウシテ會議ニ於テ議長トナッテ居ッテ、而モ說モ何モ述ベルコトガ出來ヌ、議員タルノ資格ガ無イト云フコトハ甚ダ體ヲ成シテ居ラヌト思フノデアリマス、ソレデ是ハ大臣ノ認可ヲ得テ其職ニ就キマシタル其人ニハ議員ト同一ノ資格ヲ有スルモノトスルコトガ必要デアルト思フノデアリマス、今一ツハ五十三條デアリマス、此五十三條以下ハ從來ノ商業會議所ノ方ニハ無カッタモノデアリマス、此度提出セラレタ所ノ商工會議所法案ニ於テ初メテ見ル所デアリマスルガ、斯様ナ組織ノ、即チ日本全國ヲ代表スル所ノ會議所ヲ設ケルト云フコトハ至極結構ナコトデアアル、從來ノ商業會議所ニ於キマシテハ、年一回又ハ臨時ニ聯合會ト云フ名義ノ下ニ、全國會議所ノ會議ヲ開催スルコトガアルノデアリマスケレドモ、ソレ等ニ付テハ別段特ニ法規ノアル譯デモナシ、據ルベキ規定ノ確實ナルモノガアルノデモナイノデアリマス、ソレガ此度斯ウ云フ新法ニ於テ全國のモノガ設ケラレルト云フコトハ至極結構デアッテ、從來ニ於テモ斯ウ云フモノノナイコトヲ聊カ缺點ニ思フテ居タノデアアル、日本ニ唯今在ル所ノ七十有餘ノ會議所ハ、其地方地方ノ商業會議所デアッテ、全國ヲ代表シテ居ルモノデハナイ、然ルニ我日本ハ國際の二商工業ヲ談ジ、議スル場合ガ多ク起リツ、アルノデアリマスガ、

今日マデ是ニ對スルモノガナカタノガ、茲ニ出來タト云フコトハ、至極時勢ノ進運ニ伴フモノデアルト思フデアリマスガ、其名前ガ帝國商業會議所トナッテ居ルノデアアル、我日本國內タケデ申シテ居リマスル場合ニ於テハ是デモ結構デアリマセウケレドモ、是ハ多ク國際的ノモノニモナルノデアリマスカラ、唯「インベリアル・コムマアシヤル何モ」ト云フヨリモ、「ジャパン・チエンバー・オブ・コムマアス」ト云フ言葉ヲ用キタ方ガ適當デアルト考ヘテ居リマス、此「帝國商工會議所」ト云フ初メノ二字ヲ日本商工會議所ト云フコトニ修正ヲ致シタイト思フデアリマス

○政府委員(野村嘉六君) 帝國商工會議所トアルノハ、五十四條ニモ五十五條ニモアリマスガ、以下總ベテトナリマス

○田村新吉君 第五十三條以下總ベテトナリマス

○森平兵衛君 唯今田村君ノ御説ニ付キマシテ私ト致シマシテハ賛成スベキ點モアリ、又賛成スベカラザル點モアリマスルガ、ソレハ後刻申上ダルト致シマシテ、唯今田村君ノ御説ニハ此人頭割ヲ課スト云フコトハ、賦課法ニ於テモ皆缺點ガアルタメニ随分批難ノ多コトガアル、寧ろ批難ノ多イモノナレバ止メタ方ガ宜カラウト云フ意味ニ承ハタノデアリマス、洵ニ一應御説トシテハ御尤デ、非常ニ傾聴スル價值ガアルト思フデアリマスガ、私ハ現下ノ商工會議所ノ組織ニ於キマシテ、又現下ノ商工業ノ實情ニ鑑ミマシテ、是ハ是非復活スル必要ガアルト思フデアリマス、既ニ本會又ハ委員會ニ於テ數度此事ハ繰返シタノデアリマスノデ、改メテ私ハ此理由ヲ申上ダル必要ハナイト思ヒマスノデ之ヲ省略イタシマスルガ、田村君ノ一面ニ此賦課法ニ

付テノ批難ガアルト云フコトハ、現行商業會議所法施行規則第九條ニ依リマシテ、東京ハ資本金五十萬圓以上、大阪ハ四十萬圓以上ソレデ京都、横濱、神戸、名古屋ハ二十萬圓以上、而シテ所得稅ハ東京ハ七十萬圓、大阪ハ五十萬圓、京都、神戸、名古屋、横濱ハ三十萬圓ト云フコトニ此施行規則デナッテ居ルノデアリマス、ソレデ人頭割ヲ復活ヲ致シマスルニシテモ、此規定ハ當然時勢ノ要求ニ依ッテ私ハ變更センナラヌモノト思フデアリマス、是ハ大正五年ノ農商務省令ニ依ッテ發布ナッタノデアリマスルカラ、約十年經過シテ居ル今日ニ於テ、斯ノ如キ矢張り資本額ヲ以テ人頭割ヲ課スル方ガ宜イカドウカト云フコトハ是ハ疑問デアリマスルカラ、此點ハ必ズ私ハ改正ナサルベキモノト信ズルノデアリマス、故ニ私ハドウシテモ商業會議所ノ、人物ノ上ニ於キマシテ、又機能ヲ發揮スル上ニ於キマシテモ、一億圓ノ公稱ノ會社モ一票、百萬圓ノ會社モ一票、十萬圓ノ合資會社ノモノモ一票ト云フコトデハ、少シ權衡ガ取リ合ハナイト云フコトガ一點、第二點ハ會社取締役ノ如キモノハ、前刻内藤君カラノ御説モアリマシタ通り、ソレト其專門ノ知識並ニ實驗ヲ叩キ上ダタ人カ此會社ノ取締役ニナッテ居ルコトガ随分多イノデアリマス、斯ノ如キ點カラ見マシテモ、ドウシテモ此選舉權被選舉權アル議員ヲ會議所ノ中へ包容スルト云フコトハ、最モ私ハ必要ナコトデハナイカト思フデアリマス、ソレテ此賦課法ニ付テノ批難ノアル點ハ、私モ是ハ其一部ハ認メルノデアリマスガ、是ハ政府ニ於テ適當ニ改正スルト云フコトノ希望ヲ附シテ、此現行商業會議所法第九條第四項ノ人頭割ヲ復活シテ實ヒタイト云フ私ハ修正説ヲ出スノデアリマス、ソレデ之ニ付テドノ

條項へ入レルカト云フコトハ、是ハ要スルニ矢張り十四條ノ中へ入レンナラヌ問題デアリマスルノデ、其法文ノ如キモノハ政府ニ於テ適當ニ按配セラレムコトヲ希望イタシマスルガ、要スルニ私ハドウ致シマシテモ此人頭割ヲ復活ト云フモノノ必要ヲ強ク叫ブ一人デアリマス、ソレトモウツハ會議所議員ノ人數ガ五十人デモ宜イト云フコトデアリマシテ、過日政府委員ノ御説明ノ中ニモ、五十人デアアルガ爲ニ會議所ト云フモノノ機能ヲ發揮スルニ不便ナルコトハナイ、斯ウ云フ御説明デアリマス、是モ一面ノ理窟デアラウト思フデアリマス、併シ此都會ニ人口ガ集注シ、商工業ノ中心地ト云フコトハ漸次其勢力ガ盛ニナッテ参リマスルガ、ソレデ從來ハ選舉セラレマシタ所ノ議員ガ普通選舉法ニ依ッテ選舉セラレタ議員數ガ五十人、此外ニ特別議員ナルモノガ十人アッタノデアリマスガ、ソレデ今回ハ普通選舉法ニ依ッテ選舉セラレル所ノ議員ハ從來ヨリ減ルノデアリマス、四十名ニナルノデアアル、後ノ十名ハ業種別ニ依ッテ選ブ、是ガ所謂從來ノ特別議員デアッタ、今回ノ顧問ト云フヤウナ者ハ殆ド有名無實ミタイナモノデ、所謂從來ノ特別議員ト云フモノハ出席ノ數ガ少イ、サウダカラ寧ろ顧問ニシテ決議權モ何モ與ヘヌ方ガ宜カラウト云フ御趣旨デ御改正ニナッタモノト思フデアリマス、故ニ此業種別デ成ル十人ガ所謂特別議員ト云フコトニ私ハ看做シテ差支ナイト思フ、サウスルト從來ノ六十名カラ見レバ十名減ルノデアリマシテ、私ハ現行法ノ五十人ガ必ズ不足ナリト思フモノデハアリマセヌ、併シ現在ヨリハ數ガ事實ニ於テ十人減ルト云フコトニナレバ、矢張り之ヲ現在ノ議員トシテ置タ方ガ宜クハナイカ、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス、ソレデ

之ニ對シテハ此法文ヲ五十人ト云フモノヲ六十人ト云フコトニ變ヘルト云フコトガ政府ニ於テムツカシク、十三條ノ議員ノ總數ハ五十人ト云フコトヲ、五ヲ六ニ變ヘレバ宜イノデアリマスガ、左様ナ簡單ナ譯ニ行カスト云フコトナレバ但書キヲ附ケテ、「但シ人口百萬以上ノ大都市ニ限リ商工大臣ニ於テ必要ト認メタル場合ハ八十人ヲ増員スルコトヲ得」ト云フヤウナ但書ニナッテモ差支ナイ

○政府委員(野村嘉六君) 但書ハ何ト云フノデスカ、モウ一度……

○森平兵衛君 但書ハ「人口一百万以上ノ大都市ニ限リ商工大臣ニ於テ必要ト認メタル場合ハ八十人ヲ増員スルコトヲ得」サウ云フ但書ニナッテモ私ハ差支ナイト思フデアリマス、故ニ私ハ田村君ノ御意見ノ中デ此二條ダケハ私ハ是非復活ヲサセテ實ヒタイト云フコトヲ修正意見ヲ述ベマス

○田村新吉君 大體ニ於テハ政府委員カラ述ベラレルノデアリマセウケレドモ、私ノ述ベタコトニ對シテ不合理ノヤウニ多少述ベマシタ點ガアリマスカラ私ハ其點ダケハ申上ダテ見タイ、御答イタシテ見タイト思ヒマス、資本金ノ多寡ニ依ッテ彼レ此レ云ハレマシタガ、何レモ小ナル會社モ大ナル會社モ一人ヨリ出サヌノダト云ハレマシタガ個人ニ於テモ其通りデス、是ハ個人ニ於テモ同ジ事ナンデアリマスガ、唯個人ノ方ニハソレヲ云ハズニ會社ニダケ云ハレルト云フコトハ私ニハ變ナヤウニ考ヘルノデアリマス、ソレカラ人材ヲ得ルト云フコトデアリマスガ、其業ニ付テノ精通ナル人ヲ得ルト云フコトハ必ズモ其方面デナケレバナラスト云フコトデハナカラウト思フ、又ソレニ對シ政府委員ガ答辯セラレタヤウニ、業種別ノ方面カラモ出ラレルノデアリマス

ルカラシテ、個人商人ハ甚ダシク云ヘバ能カノ足ラヌヤウナモノデアルト云フ意味ニモ取ル人モアラウカト思フ、私ハサウ云フコトハ宜シクナイト思ヒマスカラ、ソレデ私ハ大ナル會社小ナル會社モ一人ヲ出シ得ルナラバ、他ト同等ニ扱ハレタモノデアルト云フ觀念ヲ有テ居タノデアリマス、ソレカラ五十名ヲ六十名ニト云フコト、是ガ理由ガ乏イヤウデアルト私ガ申シマシタノハ事實問題ヲ私ハ申シテ居タノデアリマシテ、是ハ森君ニ於テモ御經驗ハ多クアルコトト思ヒマスガ、會議所ニ於テ會議ヲ開キマス場合ニ、三分ノ一出席スレバ會議ガ開ケマスノニ其三分ノ一ニ滿タナイ、急ニ電話ヲ掛ケタリ小使ヲ走ラシテ出席シテ貰ヒ、三分ノ一ノ議員ヲ整フテヤウヤク會議ヲ開クト云フヤウナコトガ少カラヌノデアリマス、恐ラク五十名ノ議員ガ五十名全部出タト云フコトハ、過去ノ歴史ニ於テドウ云フ場合ニアツタカト云ヘバ或ハナイカモ知レマセヌ、斯ウ云フ點カラ考ヘテモ私ハ五十名アルト云フコトデアッタナラバ、是デ宜イノデアアルマイカ、ソレデスカラ實際ノ狀況カラ考ヘテ私申シタ譯デアリマシタ

○森平兵衛君 私ノ説ニ對シテ田村君ノ御意見ガアリマシタ、別ニ反駁ヲ致シマスル必要ハナイノデアリマスガ、聊カ私ノ申シマシタコトガ少シ言葉ノ足リナガッタ點デ田村君ガ御反駁ニナツタヤウニ思フ所ガアルヤウニ思ヒマスノデアリマス、一億圓ノ會社モ一票、十萬圓ノ會社モ一票、個人モ一票ト云ヘバ、個人ノ大資本ヲ擁シテ居ル所ハドウカト云フ御説ガアリマシタガ、是ハ見方ニ依ルノデアリマス、個人ノ商店ハ何千萬圓アリマシテモ他人ノ資本金ハ集メテ居ラヌ、一億圓ノ會社

モ一人ヤ二人ノ株主デナイ、又多數ノ資本金ノ金ヲ集メテ經營ヲシテ居リマスカラ、ソレノ代表者ガ十人トカ十五人トカアリマスルモノデアリマスカラ、ソレニ適當ニ選舉權被選舉權ヲ與フルト云フコトハ事實ノ上ニ於テ、私ハ正當デアルト斯ウ考ヘテ申シタノデアリマス、故ニ唯金高ダケデ申シタノデアアリマセヌ、現ニ營業收益稅デモ、是ハ其例ニハナリマセヌガ個人ハ二・八、法人ハ三・六、何故法人ガ高イノダト云フコトノ質問ノ中ニ、法人ト云フモノハ多數ノ株主ヲ擁シテ、ソレデ大資本ヲ有テ居ルモノデアアル、ソレデアアルカラ三・六ト云フモノガ正當ダ、個人ハ隨分大キナ商ヒヲフモノガ大イニ加ハッテ、資本ノ運轉以外ニ所謂勤勞ト云フモノガ加ハッテ居ルカラ率ヲ下ゲタト云フ、唯今政府委員ノ御説明モアルノデアリマス、私ハ個人ト會社ト云フモノハ多少別ノ取扱ヒニスルト云フコトガ適當デアルト信ジテ私ハ申シタノデアリマス、ソレデ人材ノコトハ私ハ甚ダ議論ノ上ニ於テ爭ヒマセヌ、併シ事實ニ於テ各大都市ノ會議所ニ於テ此人頭割カラ出テ居ラレル所ノ議員ノ優秀デアルト云フコトハ、明白ト云フコトハ甚ダ語弊ガアリマスガ、事實ニ於テ證明セラレテ居ルコトト私ハ思ヒマス、故ニ私ハ此事ヲ主張シタノデアリマス、ソレカラ人員ノ點ニ付テ會議所ノ出席ノ數ガ甚ダ少イト云フコトハ是ハ既往ニ於テハサウ云フコトハ間ミアッタノデアリマス、併シ近頃ハ餘程此會議所議員モ改善セラレテ、又其義務觀念モ強クナリ、從テ權利ヲ主張スルト云フコトニモナツテ參リマシテ、他ノ會議所ハ存ジマセヌガ、先ヅ大阪ノ商業會議所ノ例ヲ見マスルト、餘リ五年ヤ六年モ前ノ如ク三分ノ一以上ヲ集

メルト云フコトニ汲々トシテハ居リマセヌ、大抵定員若クハ半數以上ハ御出席ニナツテ居ルヤウニ思ヒテ居リマス、ソレデ私ハ過日政府委員ノ御答辯ノ中ニモ全體ヲ通ズレバ三十名ガ多イ、五十名若クハ五十名近クト云フモノハ五ヶ所バカリヨリ外ニナイト云フコトハ御尤モデアリマス、故ニ此六十人ニ致シマスル所ハ先刻申上ゲマスル通り、人口百萬以上ノ大都市ト云フコトニ限テ商工大臣ノ必要ト認メラレル場合ダケニ御許シニナツテモ宜イ、要スルニ私ハ五十人説ヲ六十人説ト修正イタシマスル理由ハ先刻申上ゲマシタ通り現在ヨリ減ル、減ルノガイケナイ、見方ニ依レバ減ルト云フコトガ斯ウ云フコトガ私ガ五ヲ六ニ直シマスル最モ強イ原因ノ一ツデアリマスカラ、是ダケヲ御含ミ置キテ願ヒタイ、ソレカラ此田村君ノ御説ニ付キマシテハ大體此御修正ノコトニ於テハ贊成ヲ致シマスノデアリマスガ、此唯二十五條ノ四項ニ借入金ト云フコトニ付テ御心配ガアツタヤウデアリマスガ、之ガ矢張り議員ノ定款變更ト同様ニ三分ノ二以上ノ同意ヲ要セヌケレバナラヌト云フ御修正デアリマシタガ、是ハ私ハ此第二十五條ノ末分ニ「前項第一號、第二號、第四號及第九號ニ掲グル事項ノ議決ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケベシ」ト云フコトガアリマスカラ、借入金ノ決議ヲ致シマシタ場合ニハ主務大臣ノ認可ヲ得ヌケレバナラヌト云フコトガコノ終リニ書イテアル以上ハ、此議員ノ定數ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ナクトモ、其金ノ使ヒ途ガ主務大臣ニ於テ不適當ト認メタ場合ニ、認可セナイト云フコトニココデ釘ヲ打ッテアルノデアリマスカラ、別段私共強イテ之ヲ改正セヌケレバナラヌ必要ハナイカト思フノデアリマスガ、併シ政府ニ於テ此改正ニ付キマシ

テ同意ヲセラレルト云フコトナラバ強イテ之ニ反對ハ致シマセヌ

○田村新吉君 今森君カラ釋明ト云フ意味ノ下ニ述ベラレタノデアリマスガ私モ聊カ釋明ヲ致シタイト思ヒマス、大阪ノ會議所デハ議員中會社ノ重役カラ選バレテ居ル方ガ多ク知能ノ方デアルト云フヤウニ承ハタノデアリマスガ、私ハ斯ウ云フ問題ヲ考ヘル時ニハ一地方ノ會議所ト云フモノヲ標準トスルノデハナク、全國ノ商業會議所ト云フモノヲ考ヘ合セテ見タイト思ヒマス、ノミナラズ私ガ斯様ナ問題ニ付テ考ヘマスル時ニ腦裏ニ浮ビマスルノニ、個人商人デ議員ニ出テ爲サル方ニハ會議所ニ何カ問題ノアリマスル場合ニ於テ非常ニ熱心デアリマス、又出席セラレル數モ多イコトデアリマス、寧ろ會社關係ノ方ハ出席セラレルコトガ少ナイヤウニ思ヒマス、サウシテ事柄ニ對シマシテ熱心ニ議セラレ、考慮セラレルト云フ點ニ於テ私ハ個人トシテ議員ニ出テ居ラレル方ガ會社ノ重役ノ方ニ劣テ居ルトハ私ハ思ヒマセヌ、或ハ大阪ニ於テサウ云フコトガアルカモ知レマセヌガ、全國ノ會議所トシテハ此法案ヲ考ヘ合セテ見マスル時ニハ私ハ原案ノ如クデ宜イヤウニ考ヘルノデアリマス、ソレカラ大ナル會社モ一個ノ選舉權デ小ナル會社モ一個ノ選舉權デアアル、大ナル會社ハ多クノ株主ノ資金ヲ以テ營ンデ居ルト云フコトデアリマスガ、サウ云フコトニナリマスルト其株主中ニハ有權者ガドレダケアルカト云フコトモ調ベテ見ル必要ガ起ッテ來ルカモ知レマセヌ、其株主中ニハ隨分商業會議所ノ議員ニ選舉セラレル或ハ選舉スル資格アル者ガ多クアルト思ヒマス、殊ニ大阪ナドデハ隨分多イコトト思ヒマス、斯ウ云フ點ハ餘リ問題ニナラヌノデヤナイカ知ラヌト思フノデアリ

マス、五十名六十名ノ問題ヲ森君ノ修正説ハ百万以上ノ人口ト云フコトデアリマス、サウ致シマスト百万以下ノ人口ノ所デ五十名デ現在アッテ、サウシテ特別議員ガ其他ニアルト云フ所ハ減テ宜イ、百万以上ノ都市ト云フナラバ東京市ト大阪市ダケデアリマス、日本デハサウ云フ分ダケハアッテ宜イ、外ノハ減テモ構ハスト云フヤウナ御説ノヤウニナルノデアリマス、現ニ神戸ノ如キハ人口ハ約七十五万デアリマス、或ハモウ一ツ遠慮シテ七十万ト見テ置キマセウガ、實際ココニハ五十名ノ議員ガ居ルノデアリマス、若シ只今ノ森君ノ修正説ガ成立ツヤウナ場合ガアリマシタナラバ、人口ハ百万以上ト云フコトニ限ラズシテハ五十万以上ト云フコトニ致シテ置キタイト思ヒマス、サウ致シマスルナラバ全國ノ商業會議所ニ苦痛ヲ感ズル所ガ少ナイデアラウト思ヒマス、是ハ森君ノ如何デアリマセウカ

○森平兵衛君 私ノ此人員ノ方ハ唯單ニ五十名ヲ六十名ニ直シテ貰ヒタイト思フノデアリマスガ、政府ノ同意ガムヅカシケレバ百万以上ト云フ條件ガ付イテモ構ハスト申上ダタノデアリマス、併シ田村君ハソレデハ百万以上ノ都市ト云ヘバ現在ハ東京大阪ダケデハナイカ、外ノ所ハ構ハヌカト云フヤウナ譯デアリマス、御議論デハ先刻ハ五十名デ差支ナイト仰セラレタヤウニ思フノデアリマス、併シ私ノ百万ト云フコトヲ五十万以上ニシタラドウダト云フ御相談ニナレバソレハ五十万以上ト云フコトニ致シマシテモ差支ハアリマセヌ、五十万以上ノ人口ヲ有スル都市ニ於テト云フコトニ直シテ、田村君ガ御賛成下サレバ百万ト云フコトヲ取消シテ五十万トスルコトニ各カナラヌモノデアリマス、第二ニ私ガ此人頭割

ノコトヲ申上デマス大阪ダケヲ見テ居ルノデハナイカト云フ御説ガリマシタガ、大阪デハ現在人頭割カラ出テ居リマス議員ハ三人以内ト思ヒマス、決シテ多クナイノデアリマス、一番多イノヲ調ベマス東京ト名古屋デアッタノデアリマス、ソレデ決シテ私ハ今日修正説ヲ出シマスルニ、大阪ダケノ會議所ヲ見テ茲ニ修正説ヲ出シタノデヤアリマセヌ、過般諸君モ御承知ノ通り三月ノ七日ニ於キマシテ、全國七十有餘ノ會議所ノ中、五十有餘ノ會議所ノ代表者ガ東京ヘ寄リマシテ、其全國ノ商業會議所ノ議論トシテ、是ハ人頭割ヲ復活スルノガ宜イト云フコトニナッタノデアリ、決シテ是ハ大阪ノ一部ノ局面ヲ見テ、此人頭割ノ復活ヲ叫ンデ居ルノデハナイ、是ハ全國會議所ノ輿論デアリ、又是ハ政府ニ於テ會議所法ト云フヤウナモノハ自治的ノ法律デアリ、會議所自身ハ此會議所法ニ依ッテ經費ヲ賦課シ、又之ニ付テ其目的ヲ達成スル上ナレバ、會議所聯合會ノ一致シテ意見ナレバ之ヲ修正スルコトニ於テ御同意ニナッテモ宜イモンダト、斯ウ私ハ思フノデアリマス、決シテ大阪商業會議所ノ一部ヲ見テ私ハ此修正説ヲ出シテ居ルノデアリマセヌ

○田村新吉君 何カ少シ今森君ガ言ハレタノハ、江戸ノコトヲ長崎ヘ持ッテ行ッテ論ゼラレタヤウニ存ゼラレマス、之ヲ大阪ト云フコトニ限ッテハナイト頻リト仰シヤルガ、私ガ先程申シタノハ大阪デハト言フ言葉ガアツカラシテ申上ダタノデアリマス、全國ノ商業會議所ガ寄ッテサウシテ人頭割ト云フモノヲ矢張り現行ノヤウナモノヲ維持シタイ、新法案中ニ入レタイト云フ御希望ガアツタト云フコトデアリマスガ、是ハ私ハ當初ニ於テ言フテ置キマシタヤウニ、此

兩側ヲ見ルト云フコトガ必要ナノデアリマス、徴收スル方ノ側カラ言ヘバソレハ皆ナサウ云フノデス、ケレドモ亦此負擔者ノ側ノ方カラ見レバ説ガ違ッテ居ルノデアリマスカラシテ、是ハ矢張り其性質カラ行キマシテモ、亦先程御同意ニナリマシタヤウニ、其徴收法ガ今日ノモノハ適當デナイカラシテ、是ハ改正セネバナラヌト云フ點モアルノデアリマスカラシテ、此際ハ原案ノ通りニ廢サレテ仕舞ッタ方ガ私ハ宜イヤウニ思フノデアリマス、ソレカラ議員ノ數ハ五十名デ宜イト云フコトデアッタノニ云ト言ハレタノデアリマスルガ、ソレハ森君ガ百万以上ノ都市ダケ六十名ニシタイト云フコトデアラナラバ、斯様ナ又不都合モ起ッテ來ルト云フコトヲ申上ダタノデアリマス、私ノ元來説ニ於キマシテハ五十名デ大體宜カラウ、六十名ニセネバナラヌト云フドウモ理由ガ聊カ乏シイト、斯ウ未ダニ考ヘテ居ルノデアリマス、唯ダ萬一人口ノ數ニ依ッテ之ヲ修正サレルト云フコトデアラナラバ、考慮ニ置クベキ點デアルト考ヘテ申上ダタノデアリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今討論ニナッテ修正案ガ森君ト田村君カラ出テ居リマス、併シソレハマダ成立シテ居リマセヌ、討論ダケデアリマス

○内藤久寛君 森君ニチヨット御問シタイト思ヒマスガ、人頭割ノ制ヲ存置シテ置キタイト云フコトデアリマシタガ、其人頭割ノ賦課ノ方法ハドウナリマスカ、先キ御述べニナッタヤウデアリマシタケレドモ、私ハ著席シタバカリデアリマシテチヨット聞キ漏ラシマシタカラ伺ヒマス、ドウ云フヤウナコトニナリマスカ

○森平兵衛君 唯今内藤君カラノ御質問デアリマスカラ申上デマスガ、人頭割ヲ復活スルト云フコトハ、先刻申上デマシタ通りデアリマス、併シ此人頭割ノ賦課ニ付テハ隨分批難ガ多イ、ソレデアリマスルカラ是ハ適當ニ改正ヲシテ貰ヒタイト云フ希望ヲ無論ツケヌケレバナラヌ、ソレデ現在ハ御承知ノ通りニ商業會議所法施行規則ノ第九條ニ此人頭割ノ納稅資格ヲ制限シタルノデアリマス、東京ハ五十萬圓以上ニシテ、所得稅七十圓以上、大阪ガ四十萬圓以上ニシテ五十圓以上、京都、横濱、神戸、名古屋ハ二十萬圓以上ニシテ所得稅ガ三十圓以上、ソレカラ其他ハ十萬圓以上デ二十圓以上、斯ウ云フヤウナ會社ノ取締役ニ對シテ經費ヲ賦課スルト、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、是ハ大正五年ノ農商務省令ニ依ッテ居リ、約十年以上ヲ經過シテ居ル、今ハ斯ノ如キ金額デ人頭割ヲ賦課スルト云フコトハ宜クナイノミナラズ、此制限ト同時ニデスナ、人頭割ノ賦課法モ變ヘヌケレバナラヌ、ソレハ一例ヲ申シマスレバ、東京ノ或個人ガ大阪ノ或商會社ノ一ツニ就職シテ居ル爲ニ、ソレノ全所得ニ對シテデスナ、其大阪ノ商業會議所ガ經費ノ矢張り賦課スルト云フヤウナ現行ノ有様ニナッテ居ルノデアリマス、現在ノ所サウ云フコトハ甚ダ不公平ダ、其取締役ガ大阪ノ商會社ニ關係シテ居ル所ノ給料及賞與ダケガ、詰リ大阪ノ地區内ノ收入デアアル、ソレニ所得稅ニ對シテデスナ、大阪商業會議所ナリ、他ノ商業會議所ガ經費ヲ賦課スルノハ宜イ、綜合所得ニ對シテ全部ニ對シテ賦課スルト云フコトガアル爲ニ批難ガアルノデアリ、其點ハ政府ニ於テ十分御改正ヲ願ヒタイト云フコトヲ申上ダタノデアリマ

ス、ソレデサウ云フコトノ希望條件付キデ此人頭割ヲ復活シテ貫ヒタイト云フコトノ修正説ヲ申上ゲタノデアリマス

○内藤久寛君 サウスルト矢張り所得稅ニ對シテ賦課スルト云フコトハ、舊法規ノ通りデ宜シイト云フ御意見デアリマス

○森平兵衛君 所得稅ト申シマスルヨリハ、其土地ニ於ケル收入デスネ、收入ニ對シテ經費ヲ賦課スルト云フ方ガ宜カラウ、所得稅ト云フ……今ノ所ハ綜合所得ニナッテ居リマス、假リ二十萬圓以上アレバ、二十萬圓以上アレバト云フコトニナルト、其全部ノ所得ノ中デ、其大阪ナラ大阪、神戸ナラ神戸ニ於ケル地區内ニ於テ所得稅ガ累進稅ニナッテ居リマス、寧ろ口ハ其土地ノ地區内ニ於ケル收入ノ率ヲ以テ、矢張り人頭割ヲ賦課スルト云フコトガ私ハ適當デハナイカト思フ

○内藤久寛君 今日ハ此討論ノ採決ヲ御採リニナリマシテ、此法案ヲ御決メニナルト云フ御意見デアリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 決メタイト思ッテ居リマス、皆様ノ御議論ヲ承ハリマシテ其上デ成ルベク決メタイト思ヒマス

○松本勝太郎君 私ハ森サンニ一ツ唯今ノ人頭割ニ付テ御伺フシテ見タイト思ヒマス、復活ト云フコトニ付キマシテ、ドウモ田村サンハ少シ遠慮シテ言フテ居ラレタヤウデアリマスルガ、私ハ之ヲ絕對不合理ナモノト思ッテ居リマス、モウ既ニ是ハ輿論ガ此人頭割ヲ徵收スルノハ不都合デアルト、斯ウ云フコトニ既ニナッテ居ルノデアリマス、我ハモウ屢、此點ニ付テハ申シテ居リマス、是ハ不合理ナモノデアル、斯ウ我ハ斷定シテ居ルノデアリマス、既ニ會社ナルモノハ大キイト小キイト拘リマセズ、其會社ナルモノハ既ニ資格ヲ得テ、又相當

ノ負擔モシテ居ル、其會社ノ取締役ナルガ故ニ特ニ人頭割ト稱シテ徵收スルト云フコトハ不合理デアルト斯ウ斷定セザルヲ得ナイノデアリマス、仍ッテ此復活説ニ付キマシテハ私ハ賛成スルコトガ出来ナイノデアリマス

○森平兵衛君 松本君ノハ所謂モウ議論デアリマシテ御質問デハナイヤウニ思ヒマスノデ、私ハモウソレニ付テ御答ヲ申上ゲマセ

○委員長(子爵會我祐邦君) 其他御意見ハゴザイマセヌカ

○男爵伊藤文吉君 先程田村君カラ修正意見ヲ出サレマシテ大體私ハ田村君ノ修正意見ニ賛成イタシマスガ、唯人頭割ノ問題ニ付テハ之ヲ廢スル場合、之ヲ將來商業會議所ノ權能ヲ發揮スル上ニ詰リ經費ガ不十分デアッテ思フヤウニイカヌト云フ虞ハナイカト云フコトヲ考ヘテ居リマス、又大都

會ノ商業會議所ノ議員ガ比較的人頭割有權者ガ多イヤウニ思ヒマスノデ、議員ノ素質ガ低下スルヤウナコトガ起リハシナイカト思ヒマスノデ、此點ハ政府ノ御再考ヲ煩ハシタイト思ヒマスルガ、併シ段々政府當局者ノ御意見ヲ伺ヒマス、此點ハ此法案改正ノ骨子ノ一ツデアルヤウニ思フノデアリマス、政府ハ此際復活意見ニ御賛成ガナク

レバ私ハ強イテ申上ゲルノデアリマセヌ、其他ノ修正意見ニ付キマシテハ田村君ノ修正意見ニ賛成イタシマス、若シ政府ガ御採用ニナリマスレバ結構ト思ヒマス

○政府委員(野村嘉六君) 色々修正ノ御意見モ聞キマシタ、一時速記ヲ止メテ戴キマシテ、サウシテ……

○委員長(子爵會我祐邦君) 速記……
(速記中止)
○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今カラ十五

分間休憩イタシマス

午後二時二十分休憩

午後二時三十九分開會

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今カラ引續キ討論ニ移リマス、大體御議論ガ盡キタヤウニ思ヒマスガ……政府委員ノ唯今ノ修正意見ニ對シテノ御意見ヲ參考マデニ承ハリマス

○政府委員(野村嘉六君) 御修正ノ箇條ハ第八條ノ第三號「商工會議所ニ商業部及工業部ヲ置ク場合ニ於テハ部ハ各前二項ノ建議又ハ答申ヲ爲スコトヲ得」是ハ商工會議所ニ於テ商業部及工業部ヲ置ク場合ニ於テハ「定款ノ定ムル所ニ依リ」、此點ノ文字ヲ挿入スルト云フ改正デアアルノデアリマス、當局ト致シマシテハ、三十五條ニ其第二項

ニ「部ノ名稱、組織、權限其ノ他部ニ關シ必要ナル事項ハ定款ヲ以テ之ヲ定ム」、斯ウ規定シテアルノデアリマスカラシテ、其定款ヲ以テ之ヲ定ム、此定款デ此第八條ノ挿入サレムトスル御趣旨ガ貫徹シテ運用上差支ヘナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ第十三條ノ第二項ニ「人口百萬以上ノ大都市ニ限リ商工大臣ニ於テ必要ト認メタルトキハ十名ヲ増員スルコトヲ得」ト、此新シイ箇條ノ御修正ハ是ハ先

ニ屢、問題ニ上ッテ居テ關係デアリマシテ、論議ハ既ニ盡サレテ居ルノデアリマス、唯所見ガ違フノデアリマシテ、當局ト致シマシテハ矢張り五十人以上ノ内デ宜シイト信ジテ居ルヤウナ次第ゴザイマス、此點ニ對シマシテハ屢、申述ベマシタ理由ヲ引用シテ置キマス、此立法ト同一組立ノ佛蘭西ノ如キモ、最大限ノ數ノ四十人ト云フコトデアアルノデアリマシテ、日本ヨリハ尙十人少

イ、ソレデ以テ運用ヲ滑ラカニシテ居ルト云フコトデアアルノデアリマス、是ハ他ノ國ノ立法例デアリマスガ、型ガ同ジ立法ニ出來上ッテ居リマス外國ノ例モチヨット申上ゲテ置ク次第デアリマス、參考ニ……、ソレカラ第十四條ノ人頭稅、是ハ屢、御議論ニナッテデアリマスガ、此點ニモ改正、否現行法律ノ復活ト云フ御趣意デアリマスガ、申ス迄モアリマセヌ、所得稅ヲ納ムル人ニ選舉權ヲ與ヘ、役員ヲ與ヘルト云フコトハ、例外ノ例外ニ屬シテ居ル、即チ此會社ノ重役ナルモノハ、所得稅ヲ納付スル、ソレニ對スル資格ヲ産ムノデ、原則ノ營業收益稅ニ對スル全クノ例外ト見ナケレバナラヌノデアリマス、サウシテ所得稅ヲ納メマシテモ、普通會社ノ重役デナイ人ハ此選舉權並ニ被選舉權ハ得ナイノデアリマシテ、而シテ其額ガ幾ラ多クテモ資格ハナイ、偶、會社ノ重役ナルガ故ニ、人頭稅……所得稅ヲ納メテ居ルモノガ役員ニナリ、議員ニナル資格ヲ得ルト云フコトハドウモ、理窟上其當ヲ得ナイト思フテ居リマス、況ンヤ其會社ナル法人ハ會社ナル法人ノ資格ニ於テ既ニ立派ニ代表者ヲ出ダケノ權利ヲ得テ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ其事業ヲ爲シテ居ル法人ノ利害關係ヲ代表スルニ於テハ、其代表スル重役ニ於テ意見ヲ述ベラレタナラバ十分ニ代表ノ權能ヲ發揮スルモノニナルト思フ、其外ニ尙純理上二重ニ重役ニモ選舉權ヲ與ヘルト云フコトハ當ヲ得ナイ、而シテ他二個人トシテ所得稅ヲ納メテ居ル人ニ對シテハ……繰返シテ申シマスガ、少シモ其權限ヲ與ヘナイノデスカラシテ、此點ニ對スル御意見デハ、此稅ノ取り方ニ付テハ當ヲ得ナイ、是ハ改正セナケレバナラヌノデ、當局ニ對シテ改正ノ希望ヲモ附加ヘルト云フコトデアリマス、其根本タル人頭稅自體ニ對シテ既ニ不

理デアルト云フコトヲ御認メニナッテ居ル
次第デアリマスカラシテ、兩々相俟テ現
行ノ此點ニ對スル法規ヲ削除スル方ガ當然
ナリトスヲ思フ、更ニ第二十五條、借入金、
此點ニ對シマシテハ是ハ未項ニ於キマシテ
「主務大臣ノ認可ヲ得ベシ」ト書イデアリマ
ス、ソレデアリマスカラシテ、主務大臣ガ
借入金ガ不當ト認メマシタ場合ニハ、必ズ
ヤ認可セナイ、斯ウ考ヘルノデアリマス、
故ニ之ガ抑ヘガ付テ居ルト思ヒマス、尙又
同條ノ第二號ノ如キ豫算及賦課方法、此第
二號トノ均衡等モ如何カト思フノデアリマ
ス、主務大臣ノ認可ガナケレバ無論ハ三
分ノ二以上デナケレバイカヌト存ジマス
ガ、其關係ヲ主務大臣ニ於テ認可スル、斯
ウ云フ制度ヲ採テ矢張り差支ヘナイト思
フノデアリマス、ソレカラ第二十八條ノ此
「特別ノ事由アルトキハ會頭又ハ副會頭ニ
限リ議員ニ非サル者ヨリ之レヲ選任スルコ
トヲ得」此會頭及ビ副會頭、此人ガ如何ナ
ル權限ヲ有シテ居ルカ、サウシテ御修正ノ
御意思ハ議員ト同様ニ發議スル權限モア
リ、又無論議長トシテ採決ノ權限モ持タネ
バナラヌ、此條文自體ニ於テハ發言スル權
限ガアルノヤラナイノヤラ判ラヌ、又議長
トシテノ採決權ガアルノヤラ、ナイノヤラ
是モ分ラヌ、若シ此議長トシテノ採決權ガ
アルトシ、又意見ヲ述ブルコトヲ得ト云フ
コトハ明瞭ニナッタナラバ、條文ノ修正ガ
ナクテモ其意思ガ貫徹スルカラ宜シト云
フヤウナ御意見モアルノデアリマスカラ、
私ハ是ハ當局ト致シマシテモ矢張り議長ト
シテノ權限並ニ發言スルコト云フコトハ適當
デアラウト思フ、併ナガラハ是ハ議事細則ニ
於テ此御改正ノ趣旨ヲ達シ得ルモノナリト
斯ウ考ヘルノデアリマス、デアリマスカラ
此御趣旨ヲ達シマス以上ハ差支ナイコトデ

アル、斯ウ云フ風ニ思ハレマス、ソレカラ
第五十三條「帝國商工會議所ヲ設立」之ヲ
「日本商工會議所」、日本ト云フ字ニ訂正シ
タイト云フノハ、帝國ト云フ字モ、他ニモ
帝國モアルカラ、ソコハ明瞭ニ日本ト云フ
字ヲ入レタ方ガ宜シイ、サウシテ帝國商工
會議所ナルモノガ多クハ對外的ニ於テ活動
スルモノデアアルカラ、斯ウ云フ御意見デア
リマス、サウシテ是ガ五十三條、五十四條、
五十五條、五十六條、五十七條、五十八條ニ
何レモ關係ヲ持テ居ル改正デアリマス、
是ハ私ハ矢張り帝國ト云フヨリハ日本ト云
フ方ガ宜シイト思フ、對外的ノ關係ニ於テ
帝國ト云フハ間違ヒヲ起シ易イノデ、單
ニ帝國ダケ對外的ニ於テ其意思ヲ表示ス
ルニ困難デアアル、矢張り何トカ……ト云フ
コトヲ入レテヤルヤウニシナケレバナラ
ヌ、寧ろソレヨリハ日本商工會議所トシタ
方ガ宜イト思フ、唯斯ウ云フ風ニ帝國商工
會議所トヤッタ立案ノ趣旨ハ、是ハ他ニ帝國
農會トカ何トカ云フノデ、稍、類似ノ法律
ニ帝國ト云フ文字ヲ使テヤッタ其文例ヲ先
ヅ見做ラッタヤウナ次第デアアル、是モ五十
三條以下ノ改正ニ付テハ當局モ異議ヲ持
マセヌ、併ナガラ今申上ゲマシタ數個ノ點
ニ對シテ、尙ホ此處意見ヲ述ベテ戴キマ
シテ、當局ト致シマシニモ其餘地ノアル點
ニ對シマシテハ一ツ御相談ヲ受ケタイト思
フテ居リマス、成ルベクナラバ圓滿ニ解決
シテ、サウシテ此案ヲ速カニ終了シタイト
思ヒマス

○田村新吉君 唯今政府委員ヨリ色々御意
見ヲ伺フ次第デアリマス、議員外ヨリ會頭
又ハ副會頭ヲ選ビマシタ場合其會頭及ビ副
會頭ノ資格ニ付テハ私ハ大臣ノ認可ヲ受ケマ
スト共ニ、其役員ハ議員ト同一ノ資格ヲ有
スルモノト云フコトニ致スガ宜イト思フノ
デアリマスガ併シ唯今御意見ニ依リマス
ト、是ハ議事細則中ニ於テ決メタイ、多分
議事細則中ニ於テ決メタイト言ハレノ
ハ、會議所議員ガ五十人ト限リテアルトスレ
バ、一人其所ニ殖エテ來ル、或ハ二人三人殖
エテ來ル、ト云フヤウナコトガアルノデ、斯
ク申サレルノデアアラウト思ヒマスルデ、議
事細則ニ於キマシテ議員ト同様ノ資格ヲ有
スルモノト云フ風ニ加ヘラレタナラバソレ
デ私ハ修正ノ意ヲ得タモノト思ヒマス、第
八條ノ商業部、工業部ニ付テ三十五條ニモ
其コトハ記シテアルカラト云フコトデアリ
マスケレドモ、茲ニ八條ニ於テ重複シテ此
法文ヲ加ヘラレタト云フコトハ、單獨ニ行
動スルコトガ出來ルト云フコトヲ言ハント
欲セラレタノデアアラウト思フ、ソレニ付テ
ハ過日來種々説ヲ各委員カラ述べラレマシ
タ中ニ他ニソレヲ設ケナケレバナラヌ、而
シテ他ノ分ニ付テハ此法文中ニハナイノデ
ゴザイマスカラ權衡ヲ失スル譯デゴザイマ
ス、ソレデ此法文ヲ維持セラレマスナラバ、
先キニ申上ゲタ修正ノ中ニ「場合ニ於テハ」
ノ次ヘ「定款ノ定ムル所ニ依リ」ト云フ十
字ヲ加ヘタイト思ヒマス、此第八條ノ全部ヲ
御削リニナルト云フコトデモ差支ナイノデ
アリマスガ、其場合ニ於テハ無論消滅スル
コトデアリマス、二十五條ノ四ノ借入金ノ
コトデアリマスガ、是ハ他ノ公共團體或ハ商
工會議所類似ノ會ノ方ト權衡ヲ取ラレタ點
モアルノデアアラウト存ジマスガ、併シ商工
會議所ノ如キ組織ノモノガ、又經費トシテ
ハ收支償フベク徴收シ得ベキ權能ヲ持テ
居ル者ガ借入金ヲ爲スト云フコトハ特別ノ
場合デナケレバナラヌノデアリマス、大臣
ノ認可ヲ得ルコトニシテアルカラシテ三分
ノ一議員ノ出席シタ場合ニ於テ、其多數ニ
依テ決シタラ決シテモ宜カラウト或ハ御

考ニナルカ知レマセヌケレドモ、此二十八
條ノ中ニ大臣ノ認可ヲ得ルコトデアッテ、サ
ウシテ三分ノ二以上ノ議員ガ出席スルニ非
ザレバ決議スルコトノ出來ヌ事項モアルノ
デアリマス、ソレト同一ニ借入金ヲ取扱ハ
ルルコトガ後日ニ於テ變ヲ招クノ虞ハナカ
ラウト思フノデアリマス、借入金ヲ爲ス場
合ニ於テ議員ノ三分ノ二ガ出席シテ決メル
ト云フヤウナコトガ斯クアルベキ筈デアリ
マス、少數ノ人ニ依テ極メラレベキモノデ
ナイト思フノデアリマス、尙ホ其上ニ議員
ニハ任期ガアルノデアリマス、四年ノ任期
デ終ルノデアリマス、其任期中ニ大ナル借
金ヲシタ、サウシテ次ノ任期ノ議員ニ此借
金ヲ負ハセテ行クト云フヤウナコトニナ
ル、斯ウ云フコトニモナルノデアリマスガ
ラ、是ハ政府ニ於テ色々御意見モアリマセ
ウケレドモ、三分ノ二以上ノ議員ガ出席シ
テ、其過半数ニ依テ決メルト云フコトニ
修正セラレルコトガ適當デアアラウト思フノ
デアリマス、帝國商業會議所ト云フモノヲ
日本商工會議所ト修正スルト云フコトニ御
同意ニナッタ大變結構ト思ヒマス

○森平兵衛君 私ハ政府ノ御意見ニ御同意
ガ一箇條アッテ、他ノモノニハ殆ド同意シ難
イト云フコトハ甚ダ遺憾ニ思フノデアリマ
ス、帝國商業會議所ガ日本商工會議所ニ名
前ガ變タト云フダケデ、他ハ殆ド同意スル
コトガ出來ヌ、併シ何トカ圓滿ニ話ヲシテ
此案ノ通過ヲ圖リタイト云フコトヲ今政府
委員ガ言フテ居ラレルノデアリマスガ、過
日來カラモウ數回ニ互ニ議論ヲシテ居リ
マスルカラ最早議論ヲスル餘地ハナイノデ
アリマス、唯私ガ強ク主張シテ居リマスル
所ノ會議所ノ議員ノ數、並ニ人頭割ト云フ
ヤウナコトノ問題ハサウ政府ニ於テ重ク御
考ニナレバ重ク御考ニナルコトガ出來ル

シ、又之ヲ輕ク御取扱ニナレバ輕ク御取扱ニナルコトが出来ル、過日モ申上ゲル通り會議所議員八名譽職デアル、其費用モ取ッテ居ナケレバ實費ノ辨償モ取ッテ居ラス、議員ガ五十人ガ六十人ニナッタ言ッテ會議所ノ經費ガ増スト云フヤウナコトハ理窟ハ合ハヌコトデアル、私ハ五十人ヲ六十人ニ増シテ吳レト云フノデナイ、現在ガ六十人ニナッテ居ルカラ現在數ダケヲ維持シタイト云フコトダケニ外ナラヌノデアル、先刻申上ゲタ通り現在ハ選出セラレタ五十人ニ、特別議員ノ決議權ヲ有スル者ガ十人、合セテ六十人アル、此改正案ニハ顧問ト云フコトニナッテ、アッテモナキガ如ク決議權モ何モナイト云フナラバ、五十人ニ低下シタラ重要物業業種別カラ十人、普通選舉セラレタノガ四十人、ト云フコトニナルト合セテ五十人ヨリナイ、現在ヨリ少クスル必要ガ何處ニアルカト云フノデアル、斯ノ如キモノハイツモ私ハ申上ゲル通り會議所法ト云フモノハ事務的法律デアッテ、政府ガ之ヲ運用スルハデナイ、會議所自身之ヲ運用シテ其機能ヲ發揮シテ商工業ノ發達ニ資スル爲デアアル、サウスレバ成ルベク會議所ノ機能ガ發揮サスベク政府ガ會議所ノ主張ノアッタ通り、之ニ協賛ヲ與ヘテヤルト云フコトガ私ハ目的ニ副フモノデナイカト思フ、ソレデドウカ此人員問題ハ甚ダ私ハ強ク言フヤウデアリマスケレドモ、現在ヨリ少クスルト云フコトハ時代ニ逆行スルモノデナイカ、五十人ニ減ラシテモ其機能ヲ妨ゲナイト云フ、ソレハ妨ゲナイケレドモ、六十人アルモノヲ強イテ人口ガ殖エテ來ルニモ拘ラズ、ソレヲ少クスルト云フ理由ハ何處ニアスカラ、斯ウ言ハナケレバナラヌノデアリマ定數ノコトニ付テハ御考慮ヲ煩シタイ、是

ハ私ハ人口百万以上ト申シマシタケレドモ、サウ云フコトニ付テ亦コダワルコトガアリマスレバ、寧ロ之ヲ六十人以下ト云フコトニ決メマシテ、モウ五ト云フ字ヲ六ト云フ字ニ改メマスレバ宜イノデアルカラ、却ッテ其方デ政府ガ御同意ニナルカモ知レマセヌ、私ノ修正案ハ訂正イタシマス、ソレカラ人頭割問題、是モ既ニ議論ノ盡キタコトデアル、此二點サヘ私ハ政府ガ御同意下サレバ圓滿ニ進行スルモノト思ヒマス、ソレデ私ガ本會議デ申シマシタ通り此第七條ノ商業會議所ノ目的ノ中ニ向ケテ、モウ少シ此商事行政事務ノ一部及ビ商業會議所ニ對シテハ地區内ニ於ケル、重要事項ハ必ズ諮問スルト云フコトノ各項ヲ入レタイノデ、原案マデ持ッテ來タノデアリマスガ、併シハ餘程重大ナ事デ、是ハ却ッテ私ハ政府ニ於テ一朝一夕ニ此修正ヲスルト云フコトニ御同意ナサレマイ、斯ウ思ッテ居リマスガ爲ニ是ハ遠慮シタノデアリマス、併シ最後ニハ私ハ希望條件ト致シマシテ具體的ニ之ヲ述ベテ、商工大臣ガ此希望ノ趣旨ニ對シテドウ云フ御意見ヲ持ッテ居ラレカト云フコトヲ伺ヒタイ爲ニ、御答辯ヲ保留シテ置キタイト思ヒマス、故ニ政府ニ於テ此二點ダケニ付テ、今一應御考慮下サレ、以テ此委員會ノ圓滿ニ進行スルヤウニ、一ツ御運ビヲ願ヒタイト云フコトヲ希望イタシマス

○内藤久寛君 私ハ商業會議所ノ如キモノハ、法律デモ設立セシムルト云フヤウナコトハ有效デナイト考ヘテ居ル者デアリマスルガ、却ッテ私營ノ俱樂部ノモノガ漸次ニ發達シテ來ル、即チ此會員組織ノモノガ宜シイト思ヒマス、即チ英米諸國デヤッテ居ルヤウナ方法ガ最も適當ナヤウニ考ヘテ居リマス、併ナガラ唯今段々御論ジニナリマス所ヲ拜承シテ居マスルト云フト、此案ヲ否決シマス、又相成ベクナラ現在ノ商業會議所法ノ如キモノモ廢案ニシテ貴ヒタイト自分ハ思ヒマスルガ、サウ云フコトハ唯今申述ベテモ此場合ニ於テ御賛成ヲ得ル望ガナイト思ヒマス、果シテ私一人サウ云フコトヲ申述ベテ賛成ノナイト云フコトナラバ、益ノ無イコトデアリマスルカラソレハ差控ヘマシテ、ソレナラバ茲ニ修正案ガ出テ居ルカドウカト言ハレマスルト云フト、此修正案中ニハ先刻來人頭割ト云フ御話ガアリマスルガ、人頭割ト云フテモ少シ通ジ惡イ譯デアリマスガ、十四條中ニ元ノ：：現行ノ商業會議所法ニアル第九條ノ第四項ニアルヤウナ規定ヲ作ラヘマシテ、例ヘバ會社重役ノ如キ者ハ所得稅ヲ納メマスル、其割合ニ應ジテ幾ラカノ納稅ヲシマシテ、納稅ト云フテ居リマスガ費用ヲ納メ云フ方法ヲ立テタイト云フ修正案ガアリマスルガ、是ハ私ハ大體ニ於テハ賛成デアリマスルガ、唯其所得稅ノ標準ニシテ費用ヲ賦課シテ選舉權被選舉權ヲ得ルト云フコトハ、實際ニ都合ノヤウニ思ヒマス、ソレ故ニ會社ハ多數ノ人ヲ集合シテ居ルモノデアリマスカラ、其費用ヲ賦課スルコトナクシテ會社ノ取締役ハ選舉權、被選舉權ヲ得ルト云フヤウナ方法ガ行ハレバ、サウ云フト云フヤウナ方法ガ行ハレバ、政府委員ノコトニハシタイト思ヒマスガ、政府委員ノ御述ベニナル所ヲ聽イテ見マスルト云フト、唯今ノ箇條ノコト、其他修正說ハ大部分皆御不同意ノヤウデアリマス、同意ヲ得ラレナイカト思ヒマスル、唯、末ノ方ニアリマスル帝國商工會議所ト云フモノヲ、日本帝國ト云フモノニ、日本ト云フ字ニ引直スト云フコトハ御同意ニナッテ居リマスガ、是ハドチラデモ宜イカト思ヒマス、結局私ハ此案ガ假令行ハレマシテモ、今日商

業會議所ノ行ハレテ居ルト同様ニ矢張り效能ハナイ、政府デ期待サレルヤウナ商業ノ發達ヲ期スル機關ニハ成リ難イト思ヒマスガ、從來アルモノヲ其幾分ナリトモマア進メテ行キタイト云フ御意思カラ、此修正案ヲ御出シニナッタノデアリマセウカラ、其御意思ハ敢テ惡イコトハナイカト思ヒマスガ、私ハ實ヲ言ヘバ現行ノ此商業會議所法モ、又改メテ此出サレマシタ修正案モ期待スル所ノモノガナイ、サウ大シタ效能ノナイモノデアアル、併シ已ムヲ得ナイコトデアリマシテ、大體ハ之ヲ通過サレルト云フコトニ異議ナイト云フコトニシタイト思ヒマス、一人デ反對ヲ申シマシテモ通ラヌコトデアリマスカラ：：然ラバ何程カノ非常ナ有害ナモノデモナイ、又修正案モ幾ラカ良イ所モアルヤウデアリマスケレドモ、強イテ修正シナケレバナラヌト云フ程ノコトモナイト思ヒマス、ソレ故ニ私ハ此原案ノ儘デ、ドウセ通スナラ原案ノ儘デ差支ナイト思ッテ居リマス、ソレダケ自分ノ意見ヲ申上ゲテ置キマス

○松本勝太郎君 意見ヲ述ベテ差支アリマセヌカ

○委員長(子爵會我祐邦君) 宜シウゴザイマス

○松本勝太郎君 第八條ノ三項ニ於ケル田村委員ノ修正說ニ付キマシテ、政府委員ノ方デハ之ニ御反對ノヤウデアリマス、是非本員ト致シマシテハ、此第三項ヲ全部削除スルカ、若クハ田村委員ノ修正說ノ如ク、商工會議所ニ商業部及工業部ヲ置ク場合ニ於テハ定款ノ定ムル所ニ依リ建議又ハ答申ヲ爲スコトヲ得ト云フ、此何レカニ修正セラレルト云フ希望スルノデアリマス、其理由ト致シマシテハ、特ニ商業部ト工業部ニ建議又ハ答申ヲ爲スコトヲ得ルト云フ

ヤウナ特權ヲ與ヘラレマスルガ爲ニ、他ノ部トノ權衡上商業會議所ノ統一ヲ缺ク虞レガアリマスルノデ、是ハ是非修正スルカ若クハ此箇條ヲ削テシマウカ、削テシマフテモ差支アルマイト思ヒマス、三十五條ガアルカラハ……、此意味ニ於キマシテ是ハ是非希望スルノデアリマス、尙ホ先程森委員ニ御尋ネスルコトヲツヒ言葉ガ足りマセヌデ甚ダンデアリマシタガ、人頭割ニツキマシテ人頭税ハ徵收スルベカラズト云フ私ノ意見ヲ述ベマシテ終タノデアリマスガ、玆ニ重ネテ御尋ネ致シタイノハ、此人頭割ヲ復活スベシ、徵收スベシト云フ森委員ノ最モ其理由トセラルル所ハ先程カラ縷々承タノデアリマスルケレドモ、ドウモ合理的ノ、之ヲ徵收スルヲ可トスルト云フコトノ御説明ニ付キマシテ、少シ判斷ニ苦シデ居リマスルノデアリマスガ、今一應此點ニ付キマシテ森委員ノ御説明ヲ得マシタナラバ、ソレニ付テ一ツ贊否ヲ定メタイト思ヒマス

○森平兵衛君 唯今松本委員ヨリ人頭税ノコトニ付テ私ニ質問ガゴザイマシタガ御答イタシマセウカ、モウ大部分ノコトニ付キマシテハ述ベテ置キマシタカラ……

○委員長(子爵會我祐邦君) 若シナンナラバ逐條審議ヲ採決ニ移リタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○森平兵衛君 ソレデハ其條項ニ參リマシテカラ……

○委員長(子爵會我祐邦君) ソレデハ唯今カラ逐條ニ採決ニ移リタイト思ヒマス……

○森平兵衛君 商工會議所ト云フ名稱ヲ合メマシテ第一條カラ第七條ノ終リマデヲ一括イタシマシテ議題ニ上シマス

○森平兵衛君 私ハ先刻申上デマシタ通り

此第七條ノ「目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ」ト云フ所ヘ向ケテ少シク文章ヲ入レタイノデアリマスガ、重大問題デアリマスノデ、玆ニ修正案ハ出シマセヌ、併シ委員會ノ最後ニ於キマシテ之ニ付テ少シク質問ヲ保留シテ置キマシテ當局ノ説明ヲ煩ハシタイト云フコトダケデ異議ゴザイマセヌ、質問ダケヲ保留シテ置クコトヲ條件ト致シテ置キマス

〔第七條マデハ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵會我祐邦君) 異議ナシト云フコトヲ承リマシタガ、原案通りデ宜シウゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵會我祐邦君) 然ラバ御異議ナイト認メマス、原案通り可決サレマシタ……第八條ヲ議題ニ供シマス

○田村新吉君 是ハ先ニ修正説トシテ述ベテ置キマシタ、大體ニ於テ政府委員ハ修正説ニ御反對デアアルマイト思フノデアリマス、是ハ是非……

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一ツ修正説ヲ採決ニ當リマシテ明カニ致シテ願ヒタイ

○田村新吉君 第八條ノ第二項、商工會議所ニ商業部及工業部ヲ置ク場合ニ於テハ……其次ヘ、定款ノ定ムル所ニ依リノ十宇ヲ加ヘルコトニ修正イタシタイノデアリマス、サウ致シマス、其次ハ、部ハ各前二項ノ建議又ハ答申ヲ爲スコトヲ得、即チ定款ノ定ムル所ニ依リテ其部ハ建議又ハ答申ヲ爲スコトヲ得、斯ウ云フコトニ致スコトガ宜イト思フノデアリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) チョット田村サンニ伺ヒマスガ唯今ノハ第三項デハアリマスマイカ、第二項ト仰シヤイマシタガ、

第八條ノ第三項ニナリハシマスマイカ

○田村新吉君 是ハ何レニナリマセウ

○委員長(子爵會我祐邦君) 前二項トアリマスカラ第三項ニナル譯デアリマス

○田村新吉君 ソレデハサウ改メマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今田村君カラ第八條ノ第三項ノ「商工會議所ニ商業部及ビ工業部ヲ置ク場合ニ於テハ」ト其終リニ「定款ノ定ムル所ニ依リ」ト云フ十字ヲ括ムト云フコトヲ修正案ガ出マシタ

○森平兵衛君 私ハ田村君ノ説ニ贊成ヲ致シマス、政府委員ノ御答辯デハ第三十五條ニアルカラ之ヲ廣義ニ解釋スレバ差支ガナイト云フ御説ニモ同ハレルノデアリマスガ、疑義ノアル點ハ明瞭ニシテ置クト云フコトガ宜シイノデアリマス、故ニ田村君ノ説ニ贊成イタシマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今贊成説ガゴザイマシテ此修正案ハ成立イタシマシタガ、皆様ノ御意見ヲ承リタイ

○松本勝太郎君 修正説ニ贊成

○政府委員(野村嘉士君) 參考マデニ申シマスガ、此點ガ不明瞭デアアルカラシテ此十字ヲ入レルト、斯ウ云フコトデアリマシタナレバ政府ハ敢テ反對イタシマセヌ

○委員長(子爵會我祐邦君) 多數ト認メマス、此修正ハ成立イタシマシタ、次ハ第九條カラ第十二條ノ終リマデヲ一括シテ議題ニ供シマス、原案ニ御異議ハゴザイマセヌ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵會我祐邦君) 可決イタシマシタ、次ハ第十三條ヲ議題ニ供シマス

○森平兵衛君 私ハ此議員ノ定數ヲ五十人以内ト云フモノヲ六十人以内ト云フコトノ修正ノ動議ヲ提出ヲ致シマス、理由ハ省略イタシマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 森君カラ唯今第十三條ノ「議員ノ定數ハ五十人以内トシ」云々トアリマスノヲ、其五十ト云フ「五」ノ字ヲ「六」ニ變ヘルト云フ修正案ガ提出サレマシタ、森君ノ修正案ニ贊成ノ御方ハ舉手ヲ願ヒマス

〔舉手者少數〕

○委員長(子爵會我祐邦君) 少數ニ依リテ此修正案ハ否決サレマシタ、然ラバ第十三條ノ原案ヲ以テ議題ニ供シマス、御異議ゴザイマセヌ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵會我祐邦君) 原案通り可決イタシマス、第十四條ヲ議題ニ供シマス

○森平兵衛君 第十四條ハ過般來カラ問題ニナッテ居リマスル、文章ハ政府ニ於テ適當ニ按配セラレムコトヲ希望イタシマスルガ、修正案ハ第十四條ノ第四項ト致シマシテ、現行商業會議所法第九條第四項人頭割ノ規定ヲ存置スルコト、法文ハ政府ニ於テ適當ニ按配ヲ御願ヒシタイ、其コトニ付キマシテ附帶希望ト致シマシテハ、人頭割ノ賦課法ハ現行ノ徵收法ハ甚ダ不備デアアルカラ時勢ノ狀況ニ鑑ミテ適當ニ之ヲ改正スルコトト云フガ希望條件付キデアリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 採決ニ當リマシテノ修正案ハ希望條件ハ御入レニナルコトガ出来マセヌノデス、デ具體的ノ修正案ヲ出シテ戴クト云フコトニナリマスガ、唯今仰シヤイマシタ現行商業會議所法第九條第四項人頭割ノ規定ヲ存置スルコトト斯ウ云フコトダケニナリマスガ、ソレデ宜シウゴザイマス

○森平兵衛君 ソレデ異議アリマセヌ

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今御間キ及ビノ通り森君カラ修正案ガ出マシタガ……

○森平兵衛君 チョット唯今ノハ改メマス、

第九條第四項人頭割ノ趣旨ニ則シテ其規定ヲ存置スルコト但シ其字句ハ委員長ニ一任スル

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今森君カラ御提出ニナリマシタ修正案ハ唯今御訂正ニナリマシテ、第九條第四項人頭割ノ趣旨ニ則シテ其規定ヲ存置スルコト云フ意味ノ修正案ガ出マシタ

○内藤久寛君 唯今森君ノ修正案ハ私ハ其趣意ニ於テハ賛成デアリマス、ガ人頭割ト云フ其課税スルコトヲ以テ主トサレテ、サウシテ其課税ヲ爲スト云フコトニ至テハソレハドウモ不都合ダト思フ、課税スルコトナクシテ、何等カノ方法デ、例ヘバ會社ノ如キハ多數ノ人ガ寄テ居ルモノデア

ル、比較的多クノ資産、多クノ納税モシテ居ルモノデアルト云フ點カラ、何等カノ方法ヲ立テ人ヲ出スト云フ、取締役ガ選舉權被選舉權ヲ得ルト云フ、其事ニ付テハ私ハ賛成イタシマスガ、ドウモ人頭割ト云フコトヲ主トシテ其モノニ課税スルト云フコトハドウモ不都合ダラウト思フ、其方法ガナイト云フコトニナリマスレバ、是ハ矢張り成立シマイト思フ、デ私ハ委員長ニ御任

カセニナッテモ委員長ハ餘程御困リニナルダラウト思フデアリマス、デスカラ課税ヲスルト云フコトデアリマスレバ賛成ハ出來マセヌ、何等カノ課税ヲセズシテソレヲヤル方法ガアレバ、ナイコトモナカラウト思ヒマスガ、ソレヲ又政府ハ同意サレナイヤウト云フコトニ聞イテ居リマスカラ、ドウモドナラニシテモムヅカシイモノデハ

ナイカト思ヒマス、ソレデ唯今ノ所デハ、今御述べニナタモノニ對シテハ賛成ヲシ兼ネルノデ……

○委員長(子爵會我祐邦君) 森君ノ修正ニ御賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ、賛成ガゴ

ザイマセヌ、否決サレマシタ、然ラバ原案デ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵會我祐邦君) 御異議ナイ者ト認メマス、可決サレマシタ、第十五條カラ第二十四條ノ終リマデ一括シテ議題ニ供シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵會我祐邦君) 御異議ナイモノト認メマス、原案ハ可決サレマシタ、第二十五條ヲ議題ニ供シマス

○田村新吉君 本案ノ第四號借入金、此項目ニ付キマシテ修正イタシタイト存ジマス第二十六條ノ……

○委員長(子爵會我祐邦君) 速記中止

〔速記中止〕

○委員長(子爵會我祐邦君) 速記ヲ始メ……第二十五條ハ原案ニ御異存ゴザイマセヌカ、御異存ナイモノト認メマス、可決サレマシタ、第二十六條ヲ議題ニ供シマス

○田村新吉君 第二十六條ノ第五項「前條第一項第一號」次へ「第四號」三字ヲ加ヘルコトニ修正イタシタイト存ジマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 今田村君カラ第二十六條ノ第五項「前條第一項第一號」次へ「第四號」ト云フ三字ヲ加ヘルコトノ修正案ガ出マシタ、右修正案ニ御賛成ノ方

ハ手ヲ舉ゲテ戴キタウゴザイマス

〔舉手者二名〕

○委員長(子爵會我祐邦君) 速記中止

〔速記中止〕

○委員長(子爵會我祐邦君) 速記ヲ始メ……唯今ノ修正案ニ對シマシテハ可否同數デゴザイマス、委員長ハ修正案ヲ賛成イタシマス、修正案可決、次ハ第二十七條ヲ議題ニ供シマス、御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵會我祐邦君) 御異議ナイモノト認メマス、原案可決、第二十八條

○森平兵衛君 第二十八條ノ「前項但書ノ規定ニ依ル選任」……「チョット取消シマス」但シ特別ノ事由アルトキハ會頭又ハ副

會頭ニ限リ議員ニ非ザル者ヨリ之ヲ選任スルコトヲ得「前項但書ノ規定ニ依ル選任ハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ」是ダケノ文字ノ削除說ヲ出シマス

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一度願ヒマス

○森平兵衛君 第二十八條ノ「但シ」カラ以下ヲ全部削除スル

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今森君カラ第二十八條ノ第三項ノ……

○森平兵衛君 本文ノ中カラ全部……

○委員長(子爵會我祐邦君) 「役員ハ議員總會ニ於テ議員中ヨリ之ヲ選任ス」ト云フ、アト全體ヲ取ルノデスカ

○森平兵衛君 サウデス

○委員長(子爵會我祐邦君) サウ云フ修正案ガ出マシタ、賛成ノ御方ニ手ヲ舉ゲテ戴キタウゴザイマス

〔舉手者少數〕

○委員長(子爵會我祐邦君) 少數、修正案ハ否決サレマシタ、原案御異存ゴザイマセヌカ

○田村新吉君 本議員ハ特別ノ理由ヲ以テ議員外ヨリ會頭又ハ副會頭ヲ選任セラレマシタ場合ニ於テハ、此選任セラレタル役員ハ議員ト同一ノ資格ヲ有スルモノトス……

○委員長(子爵會我祐邦君) チョット田村サンニ申上ゲマスガ、唯今ノ修正案ノ何デゴザイマスルガ、ドウカ具體的ノ文章ヲ何處ニ入レルト云フコトニシテ出シテ戴キタウゴザイマス、第何項ノドコニ入レルト

カ、意味デナクシテ具體的ノ文章トシテ之

ヲドコニ挟ムカト云フコトノ、意味デナク御提案アラムコトヲ希望イタシマス

○田村新吉君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ

○委員長(子爵會我祐邦君) 速記ヲ止メテ

〔速記中止〕

○委員長(子爵會我祐邦君) 速記ヲ初メテ……田村サンノ只今出シナリマシタ修正案ヲモウ一度御説明願ヒマス、ドウ云フ所ノ御趣旨デアリマスカ

○田村新吉君 本案ニ對シテ修正イタシタインハ第三行ノ「前項但書ノ規定ニ依ル選任ハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ、主務大臣ノ認可ヲ受ケタル會頭又ハ副會頭ハ議員ト同一ノ資格ヲ有ス」ト云フコトニ修正イタシタイトデアリマス

○森平兵衛君 チョット田村サンニ御尋ネヲ致シタイトデスカ差支ゴザイマセヌカ

○委員長(子爵會我祐邦君) 差支ゴザイマセヌ

○森平兵衛君 御意思ノアル所ハヨク判テ居リマスガ、サウ云フヤウナ具體的ノコトニナリマスルト云フト、片ツ方ノ選舉ヲシテ出タ者ト少シク法規ニ於テ抵觸スルコトガナイカト私ハ心配スルノデス、現ニ會議所議員ハ業種別カラ十人、又普通ノ選舉ニ依ッテ四十人、假リニ五十人出テ居ルトシテ……然ルニ會頭副會頭ニ選任セラレタカラ直グニ議員ノ資格ヲ得ルト云フコトハ

一ツノ例ヲ舉ゲテ申シマスレバ、茲ニ市會議員ガ五十人アル、市長ニ選任セラレタガ爲ニ市會議員ノ資格ヲ有スルト云フコトニナリマスルト、即チ法規ニ抵觸シテ穩カナラヌコトデハナイカト思フデアリマス、其點ハドウ云フコトニ御解釋ニナッテ

居リマスガ、チョット御尋ネ致シマス

○委員長(子爵會我祐邦君) チョット森サ

ン

シニ伺ヒマスガ、只今ノ修正案ニ對シテ御意見デナク、修正案ノハッキリ判ラナイ爲ニ御質問デゴザイマスカ

○森平兵衛君 サウデコザイマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 宜シウゴザイマス

○田村新吉君 此修正案ハ本條ニ於ケル「特別ノ事由アルトキハ」以下ノ法文ニ依ッ

タモノデアリマシテ、原則トシテハ役員ハ議員中ヨリ選任セラレルノデアリマスガ、他ヨリ選任セラレル場合ニ於テハ特ニ主務大臣ノ認可ヲ得ナケレバナラス、其所ニ於テ他ノ議員ト異ナッテ居ル所ガアッテ、而シテ其異ナッテ居ル點ニ重キヲ置カレテ居ルノデアリマスカラシテ、斯様ナ修正ヲ致シタイト思ヒマス

○政府委員(野村嘉六君) 田村サンノ此點

ニ對スル御修正ノ御趣旨ハヨク分リマシタ、要スルニ議長ガ職務ヲ行フ上ニ於テ、議長トシテ採決ヲナシ得ルコトト、ソレカラ又發言ヲナシ意見ヲ述ブルコト、此點ガ正確ニ認メラレタナラバ田村サンノ修正ノ御趣旨ガ貫徹スルコト、思フノデアリマス、當局ニ於キマシテハ是ハ認可事項デアリマスカラシテ、必ズ今田村サンノ御修正ノ御趣旨ニ基キマシテ議長ニ採決權並ニ發言、意見ヲ述ベシムル定款ニ認可ヲ與ヘルコトニ致シマスカラシテ、左様御了承願ヒマス

○田村新吉君 唯今政府委員ノ御意見、其御意見デアラナラバ、私ノ修正案ハ撤回イタシマス、但シ尙ホ續イテ政府委員ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマスガ、此特別ノ理由ニ依ッテ選任セラレタル所ノ會頭副會頭ハ議員ト同様ニ發言權ヲ有シ意見ヲ述ベルコトガ出來ルト云フコトデアリマス、左様ニ了解イタシテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(野村嘉六君) 宜シウゴザイマス

○田村新吉君 尙ホ伺ッテ置キタイト思ヒマスノハ、會頭ハ議事ノ場合ニ於テ議長席ニ著クノ例ト致シマス、副會頭モ亦選任セラレタル場合ニ、此副會頭ハ議長席ニ著

イテ居リマスガ、ソレハ數ニ加ハルコトヲ得マサルカ得マセヌカ

○政府委員(野村嘉六君) 副會頭ハ所謂會頭ノ事故ノアルトキニ會頭ニ代ッテ議事ノ進行ヲ助クル、是ガ此副會頭ノ性質デアリマスノデスカラ、從テ議長ノ差支ノナイ限リハ副會頭ハ其議事ニ參加スルコトハナイト思ヒマス、ソレカラ議長ノ差支アルトキニハ副會頭ハ議長席ニ著キマシテ、先ニ申上デマシタ通りニ發言意見ヲ述ベルコトハ出來ル

○田村新吉君 是ハ實際ノ問題ニ入ルノデアリマスガ、其議事ノ場合ヲ御考ヘ下サルル必要ガアラウト思ヒマス、會頭モ選任セラレテ居ル、副會頭モ選任セラレテ居ル、其場合ニ於テ會頭ハ議長席ニ著イテ居ル、副會頭ハ普通ノ場合ニ於テハ議長席ニ著イテ居ルノデアリマス、其場合ニ於テハ主務大臣ニ選任セラレタル所ノ此役員ハ議決權ヲ有スルト云フコトデアリマスナラバソレデ宜シイト思ヒマス、決議ノ數ニ入ルト云フ言葉ヲ使ッテモ宜イ

○政府委員(野村嘉六君) 決議ノ數ニ入ルト云フコトハ會頭ガ議長トシテサウシテ議事ヲ整理シテ居ル、副會頭ハ今度議長席ニ著イテサウシテ其議事ニ參加スル、サウシテ最後ニハ決議ニマデ入ルカ、斯ウ云フ御尋ネデアリマスガ、是ハ數ニ加フルト云フコトハ是ハドウモ私ハイカヌダラウ、併シ意見ヲ述ベルコトハ出來ル、斯ウ思フノデアリマス

○田村新吉君 サウスルト議長ニ著テ居ル場合ハ議決權ガナイケレドモ、議長席ニ著イテ居ルトキハアルト云フコトデアルカ

○政府委員(野村嘉六君) 是ハ實際問題デスガ、ソレハ今ノ議長席ニ著イテ居ルトキニハ、可否同數ノトキヨリ外所謂議決權ニ參加スル機會ハナイト思ッテ居リマス、實際ニ於テ取扱ノ上ニ於キマシテ……

○田村新吉君 會議所ノ會頭トカ副會頭トカニナッテ居ッテ決議權ヲ有シテ居ラヌト云フコトハ、甚ダ其人ニ取ッテ資格ノ無イコトニナリマスカラ、此主務大臣ニ依ッテ特別ニ選任セラレタル所ノ會頭又ハ副會頭ハ決議ノ數ニ加ハルコトヲ得ルモノトセラレルコトガ適當ト私ハ思ヒマス、政府委員ハ如何御考ヘデアリマセウカ

○政府委員(野村嘉六君) 議長トシテ職務ヲ實行スル場合ニ於テハ今申上デマシタ通りニ決議ノ數ニ加ハルコトニ結局ナル、可否同數デアルトキニハ議長ノ決スル所ニ依ルノデアリマスカラ、其時ニハ確ニ御説ノ通りニ採決ノ數ニ加ハリマス、其他ニ於テハ意見ヲ述ブルコトハ出來マスガ、サウシテ數ニ加ハッテ他ノ議員ト同一ナル行動ヲ取ルト云フコトハ出來ナイト存ジマス

○田村新吉君 サウ致シマススト云フト、議員中カラ選バレタル所ノ會頭又ハ副會頭ト、特ニ主務大臣ニ依ッテ選任セラレタル所ノ會頭又ハ副會頭トハ其點ニ於テ資格ガ異ッテ居ル譯デスネ、サウ了解イタシマス

○政府委員(野村嘉六君) 其點ニ於テハ矢張りサウ云フ風ニナッテ參リマス

○松本勝太郎君 此二十八條ノ但書ノ中ノ「會頭又ハ副會頭ニ限リ」ト云フヲ副會頭ト云フコトヲ取ッテ「會頭ニ限リ」ト云フコトニ修正シタ方ガ宜イコトハナイカト思ヒマス、副會頭ト云フモノヲ入レマス爲

ニ唯今ノヤウナ色々疑義ガ起リマスノデ、寧ロ副會頭ハ議員ノ中カラ取リマシテ、特別ノ事由アルトキハ會頭ニ限リ議員ニ非サル者ヨリ之ヲ選任スルコトヲ得、此場合ニ於ケル會頭ハ議員ト同一ノ資格ヲ有ス、斯ウ云フコトニ修正シタイト思ヒマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 松本サンニ伺ヒマス、モウ一度修正案ヲ御讀ミヲ願ヒマス

○松本勝太郎君 第二十八條ノ但書……役員ハ議員總會ニ於テ議員中ヨリ之ヲ選任ス、但シ特別ノ事由アルトキハ會頭トアリ其下ニ「又ハ副會頭」ト云フ五字ヲ削リマシテ「ニ限リ議員ニ非ザル者ヨリ之ヲ選任スルコトヲ得」ト云フコトニナリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今第二十八條ニ付キマシテ田村君カラ修正案ガ出マシテ、然ルニ修正案ノ意味ヲ御説明ニナルニ當リマシテ、政府委員ノ説明ノ中カラ十分御理解ニナル點ガアリマシテ、其修正案ハ御撤回ニナリマシタ、唯今又松本君ヨリ更ニ違ッテ修正案ガ出マシタ、ソレハ「第二十八條役員ハ議員總會ニ於テ議員中ヨリ之ヲ選任ス但シ特別ノ事由アルトキハ會頭又ハ副會頭ニ限リ」トゴザイマス中ノ「又ハ副會頭」ト云フ五字ヲ削ルト云フ修正案ガ出マシタ

○田村新吉君 チョット一言、速記ナシニヤラシテ下サイ

○委員長(子爵會我祐邦君) チョット速記ヲ……

〔速記中止〕

○委員長(子爵會我祐邦君) 松本君ノハ、マダアリマスカ

○松本勝太郎君 「此場合ニ選任セラレタル會頭ハ委員ト同様ノ資格ヲ有ス」トカ何ントカ、此字句ニ付キマシテハ適當ノ字句

ヲ用キテ戴キタイト思ヒマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 此ノ修正案ニ御賛成ノ方ノ...

○政府委員(吉野信次君) 御參考マデニテヨット申上ゲテ置キマスガ、實ハ此但書ヲ立

法イタシマスル時ニ考ヘマシタノハ、會頭ヨリモ寧ろ副會頭ト云フヤウナモノニ其實

際ノ必要ガアリハシナイカ、即チ相當識見ノアル人ヲ迎ヘテ來マス時ニ、役員ニ非ラ

ザル...今度ノ法案ニ依リマスレバ理事ト云フ名稱ヲ使テアリマスガ、現行法ハ御承

知ノ通り書記長ト申シテ居リマスガ、サウ云フ名稱デ御迎ヘスルヨリモ矢張り役員ニ

シマシテ、副會頭ノヤウナモノニシマシテ、サウシテ矢張り名實共ニ責任ヲ持タシテ十

分働イテ戴イタ方ガ、會議所ノ事務ガ段々ニ複雑ニナリマスル關係カラ、矢張り専門

的ニサウ云フ事務ヲ見ル人ヲ必要トスルト云フ場合ガアルカモ知レナイ、殊ニ此アト

ノ方ノ帝國商工會議所ノ關係ニ依リマシテ、何レ帝國商工會議所ト云フモノガ對外

的ニ活動スル場合ガ多カラウト思ヒマスルガ、ソレヲ代表スル者ハ帝國商工會議所ヲ

構成スル各地ノ商工會議所デアリマス、何人ガ之ヲ代表スルカト云フコトハ、是ハ定

款デ極メルヤウニナツテ居リマスケレドモ、サウ云フヤウナ場合ニ若シ副會頭ノ資格ニ

於テ代表イタシマシテ、サウシテ最モ適當ノアル、専門的ノ知識ナリ經驗ヲ傾ケテ働

イテ戴クト云フコトガゴザイマシタナラバ、帝國商工會議所ト云フモノノ機能ヲ發

揮スル上ニ於テ遺憾ガナイデアロウ、斯様ナ考カラ致シマシテ立案ヲ致シタヤウナ譯

デゴザイマシテ、ソレデ會頭ガケト云フコトモナンデゴザイマスカラ、ソコデ會頭副

會頭ト斯ウ並ベマシテ考ヘマシタガ、他ニモ色々又黨派的ト申シテハ甚ダナンテゴザ

イマスガ、色々勢力ノ中心ヲ爲ス人ノ間ニ爭ヒガアツテ、イカナカタト云フ場合ニ...

ニ...今日ハソレ程ヒドクサウ云フ方面ノ弊害ハ決シテ顯著タトハ申シ上ゲマセヌ

ケレドモ、段々サウ云フ風ナコトニナツテ來マシタ場合ニ、會頭デハ思フ様ニ行カナイ、

却シテ局外人ガ出マシタ場合ニ時局ヲ收拾スルト云フヤウナ特別ノ例外ノ如キ場合

ガアルカモ知レヌ、斯ウ云フヤウナ積リデ置キマシタ次第デアリマスカラ、會頭ノミ

ニ致シマシテ副會頭ノ方ヲ割りマスノハ如何カト實ハ考ヘル次第デアリマス、尙ホ定

員ノ方ノ關係ニ付キマシテ唯今ノ御修正案ニ依リマス、少シク明瞭ヲ缺イテ居ル所

ガアルヤウニ思ヒマス、其點モ御考ヲ願フデ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今ノ松本君ノ修正ニ對シテ贊成ノ御方ハ手ヲ舉ゲテ戴キタイ

○委員長(子爵會我祐邦君) 少數ト認メマス、ソレカラ原案ヲ以テ議題ニ上セマス、

原案ニ御異議ゴザイマセヌカ

○委員長(子爵會我祐邦君) 原案ノ通り可決イタシマシタ、次ニ第二十九條カラ第三

十三條マデ一括シテ議題ニ上セマス

○森平兵衛君 第三十三條ニ「商工會議所ハ定款ノ定ムル所ニ依リ重要ナル事項」云

云トアツテ「顧問ヲ置クコトヲ得」ト書イテアリマス、是ハ定款ノ定ムル所ニ依リマス

レバ此顧問ニ...

○委員長(子爵會我祐邦君) チョット森君ニ申上ゲマスガ、唯今ハ討論デハアリマセ

ヌデ、採決ニ移ツテ居リマス、修正案トシテ御出シニナルナラバ具體的ニ...

○森平兵衛君 修正案ヲ出スニ付テチヨッ

ト政府ニ質問イタシタイト思ヒマス、定款ノ定ムル所ニ依リテ重要ナル事項ヲ、諮問

スルト云フコトヲ書イアリマスガ、此諮問事項ニ付テ他ノ議員ト同一ノ權限ヲ與ヘル

ト云フコトヲ政府ハ御求メニナルノデアリマセウカ、是ハ諮問タカラ決議トハ認メナ

イト云フ御趣旨デアリマスガ、チヨット伺

タ上ニ於テ修正案ヲ出シタイト思ヒマス

○政府委員(吉野信次君) 左様デゴザイマス、詰リ諮問タケデゴザイマシテ、表決權

ヲ與ヘルト云フ趣旨デハゴザイマセヌ

○森平兵衛君 私ハ本文デ重要ナル事項ニ付諮問ヲ爲ス爲ト云フ六字ヲ省キタイト云

フ修正意見ヲ提出イタシマス

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一度森君ニ伺ヒマスガ、第三十三條ノ第一項ノ中ニ

アリマス「重要ナル事項ニ付」ト云フ文字ヲ省クト云フ修正デアリマスガ

○森平兵衛君 イヤ「重要ナル事項ニ付キ」諮問ヲ爲ス爲ト云フ六字ヲ削リマシテ、其

代リニ「意見ヲ徵スル爲」、斯ウ云フコトニ改メタイノデアリマス、而シテ之ニ決議權

ヲ附與スルト云フ意味ニ於テ修正スルノデアリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一度願ヒマス

○森平兵衛君 「第三十三條商工會議所ハ定款ノ定ムル所ニ依リ重要ナル事項ニ付」、其次ノ「諮問ヲ爲ス爲」ト云フ六字ヲ削リマ

シテ、其代リ「意見ヲ徵スル爲」ト云フコトヲ入レルノデアリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 唯今森君カラ第三十三條ニ付キマシテ修正案ガ出マシ

タ、第三十三條ノ第一項ニゴザイマス「諮問ヲ爲ス爲」ト云フ六字ヲ削リマシテ、更ニ「意見ヲ徵スル爲」ト云フコトニ變ヘタイ

ト云フ修正案ガ出マシタ、森君ノ修正案ニ

御賛成ノ方ハ手ヲ舉ゲテ頂キタウゴザイマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 少數ト認メマス、修正案ハ否決サレマシタ、原案ニ御異議

ハゴザイマセヌカ

○委員長(子爵會我祐邦君) 一括シテ三十三條マテハ原案可決ト云フコトニ致シマス、第三十四條、第三十五條、第三十六條、

第三十七條、第三十八條、第三十九條、第四十條、第四十一條、第四十二條、第四十三

條、第四十四條、第四十五條、第四十六條、第四十七條、第四十八條、第四十九條、第

五十條、第五十一條、第五十二條マテ一括シテ議題ニ供シマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 原案ニ御異議ナイモノト認メマス、原案可決サレマシ

タ、第五十三條ヲ議題ニ供シマス

○田村新吉君 本條中「帝國商工會議所」トアルヲ「日本商工會議所」ト修正イタシマシ

テ、其他本法中「帝國商工會議所」トアルヲ「日本商工會議所」ト修正イタシマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 田村君ヨリ第五十三條ニゴザイマス「帝國商工會議所」トアリマス所ノ「帝國」ト云フ字ヲ「日本」ト修

正スルノ御意見カ出マシタ而シテ其他本法案ニアリマス所ノ「帝國商工會議所」トアリ

マス中ノ「帝國」ヲ全部「日本」ト云フ字ニ更ユルノ修正案ガ出マシタ、修正案ニ御賛成

ノ方ハ手ヲ舉ゲテ戴キタウゴザイマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 多數デゴザイマシテ修正案ハ可決サレマシタ、第五十四

條ヨリ附則ノ終リマデ一括シテ議題ニ供シマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 多數デゴザイマシテ修正案ハ可決サレマシタ、第五十四

條ヨリ附則ノ終リマデ一括シテ議題ニ供シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵會我祐邦君) 異議ナシト認
メマス、原案可決サレマシタ、サウシテ皆
サント御相談申シタウゴザイマスガ、修正
ニ關シテ居リマスル字句ノ整理ハ、ドウカ
委員長ニ御一任ヲ願ヒタウゴザイマス、御
修正ノ意味ハ尊重イタシマシテ更ヘマスデ
ゴザイマスカラ……

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○森平兵衛君 先刻ノ第七條ノ次ノ希望條
件ヲ申述ベマスニ付テ、商工大臣ノ御都合
ハ如何デアリマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 商工大臣ハ直
グ御見ヘニナリマスカラ……

○森平兵衛君 商工大臣ノ御臨席ヲ煩ハシ
マシタノデ、私ハ此會議所法ノ委員會ノ終
了ニ際シマシテ聊カ希望條件ヲ申上デマシ
テ、將來商業會議所ノ機能ヲ發揮スル上ニ
於テ商工大臣ノ御考慮ヲ煩ハシタイト思ヒ
マス、過般本會議ニ於キマシテ詳細質問ヲ
致シマシタ通り、我國ノ商業會議所ノ機能
ガ十分デナイノデ、一部ニ於キマシテハ無
用ノ長物デアルト云フヤウナ如キ批難モ受
ケ、又本日委員會ニ於キマシテモ、寧ろ商
業會議所法或ハ商工會議所法ト云フヤウナ
モノハ、廢案シタラドウカト云フ、一部ノ
御議論モアッタヤウナ譯デアリマス、斯ノ
如キコトハ所謂商工會議所ノ機能ガ十分ニ
發揮出來ナイト云フ點カラデ……

○委員長(子爵會我祐邦君) チョット森君
ノ御發言中デゴザイマスガ、甚ダ失禮デス
ガ、私ハチヨット餘儀ナイ用ガゴザイマス
ノデ、委員長代理ヲ内藤君ニ御願ヒイタシ
マスデスカラ……

〔委員内藤久寛君委員長席ニ著ク〕

○森平兵衛君 商業會議所ノ機能ヲ十分發
揮セシムル爲ニ、官民共ニ一段ノ努力ヲセ

ヌケレバナラヌト思フ、決シテ私ハ此會議
所ノ機能ノ發揮セナイコトガ、政府バカリ
ノ罪デアルト云フコトハ申サヌノデアリマ
ス、矢張りハ官民ノ連鎖機關デアル、ソ
レデアルカラ政府ニ於テモ能ク御考慮ヲ
願フ、商業會議所ヲシテ成ルベク其機能
ヲ發揮シ、又義務觀念ヲ負ハシ、又會議所
自體ニ於キマシテモ此商工業ノ發展ニ伴
テ出來得ルダケノ施設ヲシテ、以テ此會議
所ノ批難攻撃ノアル所ヲ薄ラゲテ行クト云
フコトガ、私ハ時勢ノ進運ニ伴フ所ノ必要
ナルコトデアラウト思フノデアリマス、過
日モ申上デマシタ通り、佛蘭西ノ商業會議
所ノ如キハ非常ナル所ノ權限ヲ有タシテア
ルノデアリマス、是ハ商工省ト致シマシ
テ、將來此商業會議所ノ發展イタシマスニ
連レマシテハ、ドウシテモ此商事行政事務
ノ一部ヲ委任スルト云フコトガ、時勢ノ進
運ニ伴フコトデナイカト思ヒマス、具體的
ニ申上デマスレバ、輸出組合、輸出工業組
合、及ビ重要物產同業組合ニ依テ設立
セラレタル所ノ組合ノ監督權ヲ委任スルコ
ト、ソレカラ、從價稅ニ依ル輸入品ノ評價
ニ付テハ商業會議所ノ決定ニ依ラシムルコ
ト、重要輸出品ノ検査事務ニ當ラシムルコ
ト、斯ウ云フヤウナコトハ、私ハ當然會議
所ノ發展ニ伴ヒマシテ商事行政ノ一部ヲ委任
シテ宜イト思フノデアリマス、是ハ商工省
ノ御監督ニナツテ居ルコトデアリマシテ、此
從價稅ニ依ル輸入品ノ評價ト云フコトハ或
ハ大藏省ノ管轄ニ屬スルカモ判カリマセヌ
ガ、是ハ商工省カラ御話下サツテ、或ルベ
ク……是ダケトハ申サヌノデアリマシテ是
レ以上アリマシテモ宜シイガ、要スルニ斯
ノ如キ行政事務ノ一部ヲ會議所ヘ御委任ニ
ナルト云フコトガ時勢ノ進運ニ伴フ施設デ
ナイカト思ヒマス、從テ此諮問事項デアリ

マスルガ、諮問事項ノ二三ヲ申上デマスレ
バ、此商業會議所ノ地區内ニ於ケル商券取
引所、又ハ商品取引所ノ設立認可ニ關スル
事項、又地區内ニ於ケル輸出組合、工業組
合、重要物產同業組合ノ設立認可ニ關スル
事項、又地區内ニ於テ、特許局ニ於キマシ
テ必要ト認メマス場合ニ於テ、商標ノ認可
ニ關スル事項、斯ウ云フヤウナコトモ是ハ
商工省ノ御監督デアリマス、其他商工省以
外ノ官廳ニ於キマシテ、國有鐵道ニ於ケル
運賃ニ關スル事項、又地區内ニ於ケル都市
計畫ニ關スル事項、是ハ内務省ノ管轄デア
リマス、ソレカラ地區内ニ於ケル重要生産
品及ビ原料品ノ關稅ニ關スル事項、是ハ大
藏省ノ管轄、ソレカラ商事調停委員ノ任命
ニ關スル事項、是ハ司法省ノ關係ニ屬シテ
居ルノデアリマス、斯ノ如キコトモ事項ニ
於テ既ニ御諮問ニナツテ居ルコトハ間ミ
ルノデアリマス、故ニ將來或時期ガ參リマ
スレバ斯ノ如キ明文ヲ商工會議所ノ中ヘ成
ルベク御加ヘテ願ヒマシテ十分機能ヲ發揮
セシメテ以テ社會商工業ノ組織ノ爲メ、又
發展ノ上ニ於テモ此機能ノ發揮出來ルヤウ
ニ御考慮ヲ煩シタイト思フノデアリマス、
此希望ヲ述ベマシテ商工大臣ノ幸ニ御答ヲ
得マスレバ誠ニ幸トスルノデアリマス

○國務大臣(藤澤幾之輔君) 御尋ネノコト
ハ先日モ一通リ申上ゲタノデアッタノデア
リマスガ、唯今御列舉ニナリマシタ各事項
ハ頗ル廣汎ノ範圍ニ互ツテ居ルノデアリマ
シテ、唯今是等ノ事項ニ付テ一々商工會議
所ニ諮問ヲ致スコト、又ハ國ノ行政事務ノ
一部ヲ會議所ニ委任スルト云フコトヲ明確
ニ御約束イタスト云フコトハ困難デアアル
デアリマスガ、併ナガラ御説ハ大體ニ於テ
先日モ申上デマシタ通り御尤モナ御意見デ
アルノデアリマスカラ、色ミト關係イタス
所ノ事柄ニ付テ調査ヲ遂ゲマシテ、又利害
得失ヲ十分ニ考究イタシタ上デナカラムケ
レバナリマセヌノデアリマス、併ナガラ政
府ト致シマシテハ今後ノ行政、立法ヲ致シ
マスニ當テ成ルベク會議所ノ機能ニ鑑ミ
マシテ御希望ニ添フコトヲ努メタイト思
テ居ルノデアリマス、總テ是等ノコトハ今
豫メ此法律ニ、所謂商工會議所法ニ列舉イ
タスト云フコトハ立法技術ノ上カラ考ヘマ
シテモ、從來ノ立法ノ慣例カラ致シマシテ
モ適當イタシテ居ラヌヤウニ考ヘルノデア
リマスルカラ、今後は等事項ノ立法ヲ爲シ
マスルニ當リマシテハ十分是等ノ點ニ付テ
注意ヲ拂フテ、御希望ニ添フヤウニ致シタ
イト思ヒマス、例ヘバ瓦斯事業法上ニ於キ
マシテ御承知ノ通り商工大臣ノ行フべき權
能ニ屬スル事項ヲ、地方長官ニ委任シテ居
ルコトノ如キ、地方長官官制ニ於テハ其權
限ヲ明記シテ居リマセヌケレドモ、後日瓦
斯事業法規ヲ制定イタシマス時ニ於テ、之
ヲ地方長官ニ斯ク斯クノ事項ハ地方長官ニ
委任スル、斯ウ云フ規定ヲ致スト云フガ如
キ立法例ニナツテ居ルノデアリマスカラ御
舉ゲニナリマシタ組合法ニ關シテ立法ヲ致
シマス時ニ於テ是ノコトハ商工會議所ニ
委任スルト云フヤウナコトノ途ヲ採リタイ
ト考ヘテ居リマス、斯ノ如クシテ漸次御希
望ニ添フヤウニ致シタイト考ヘマス

○森平兵衛君 誠ニ御親切ナル、又緻密ナ
ル所ノ御答辯ヲ得マシテ、私ハ誠ニ満足ニ
存ズルノデアリマス、是デ質問ヲ終リマ
ス

○副委員長(内藤久寛君) 別段御意見ガア
リマセヌケレバ是デ散會ヲ致シマス
午後四時二十六分散會
出席者左ノ如シ
委員長 子爵會我 祐邦君

委員

男爵伊藤 文吉君

内藤 久寛君

田村 新吉君

森 平兵衛君

松本勝太郎君

國務大臣

商工大臣 藤澤幾之輔君

政府委員

商工參與官 野村 嘉六君

商工書記官 吉野 信次君